

令和 6 年 度
第 2 回

はん用機械器具、生産用機械器具、業務
用機械器具製造業最低賃金専門部会

日 時 令和 6 年 9 月 27 日 (金)
午後 1 時 30 分～

場 所 徳島地方合同庁舎 6 階会議室
徳島市徳島町城内 6 - 6

徳 島 労 働 局

次 第

1 金額改正審議

2 その他

資料目次

資料番号・資料名	頁
1 徳島地方最低賃金審議会特定最低賃金専門部会委員名簿	1
2 最低賃金の改正決定について(諮問)	3
3-1 答申要旨の公示日別最短効力発生予定日一覧表	5
-2 令和6年度 最低賃金審議日程	6
4-1 徳島県最低賃金の改正の推移と目安額、未満率、影響率等	7
-2 四国各県の特定最低賃金の推移	8
-3 一般機械関係決定状況	9
5 最低賃金に関する基礎調査結果(一般機械器具等製造業)	11
6-1 月例経済報告等基調判断	23
-2 月例経済報告	25
-3 徳島県金融経済概況	35
-4 徳島経済レポート	37
-5 職安定業務統計速報	49
-6 徳島県内の倒産件数・負債総額の推移	57
-7 春季賃上げ回答妥結状況	59

令和6年度徳島地方最低賃金審議会特定最低賃金専門部会委員名簿
(50音字順)

徳島労働局

区分	はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業		電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	
	氏名	現職	氏名	現職
公益代表	○ はしむら りょう 端村 亮	弁護士	いなくら のりこ 稲倉 典子	四国大学経営情報学部 准教授
	◎ むや よしたか 撫養 佳孝	一般社団法人徳島新聞社 論説委員	○ だんの さとこ 段野 聡子	徳島大学人と地域共創センター/総合科学部 教授
	よねざわ かずみ 米澤 和美	徳島県社会保険労務士会 顧問	◎ はしむら りょう 端村 亮	弁護士
労働者代表	かわぐち せいじ 川口 誠二	日本労働組合総連合会徳島県連合会 事務局長	きど けいいちろう 木戸 敬一朗	大真空労働組合 徳島支部 副支部長
	つじ やすはる 辻 康晴	JAMジェイテクトシーリングテクノ労働組合 執行委員長	やとう としひろ 矢藤 寿浩	PHC労働組合徳島地区 地区執行委員長
	ほうの やすひと 坊野 靖仁	ジェイテクト労働組合徳島支部 支部長	よこい まい 横井 麻衣	パナソニックエナジー労働組合 あわ支部書記長
使用者代表	あまの た えこ 天野 多栄子	有限会社天野鉄工所 取締役	くめ ともゆき 久米 智之	株式会社NDK 代表取締役
	もり まこと 森 誠	四国化工機株式会社 経営管理本部総務部長	こうのいけ よしかつ 鴻池 義勝	山菱電機株式会社 管理グループ課長
	わたなべ としえ 渡辺 敏江	西精工株式会社 総務部総務課労務係 主任	ごとう かんじ 五島 寛治	有限会社ファイブセキュリティシステム 代表取締役
任命年月日	令和6年7月30日			

備考:◎部会長 ○部会長代理



徳労発基 0821 第1号
令和6年8月21日

徳島地方最低賃金審議会
会長 段野 聡子 殿

徳島労働局長 竹中 郁子

最低賃金の改正決定について（諮問）

最低賃金法（昭和34年法律第137号）第15条第2項の規定に基づき、下記最低賃金の改正決定について、貴会の調査審議をお願いする。

記

徳島県はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業最低賃金
（平成20年徳島労働局最低賃金公示第2号）

令和6年度答申要旨の公示日別最短効力発生予定日一覧表(特定(産業別)最低賃金の場合)

※令和5年12月1日時点のカレンダーに基づき、異議申出締切日の翌日に本省で官報公示の手続きを行った場合のスケジュール

※12月21日(日)発効とするためには、10月22日(火)までに答申要旨を公示する必要がある。

答申 (要旨公示)	15日	異議申出 締切	10営業日	官報 公示	30日	発効
	→		→		→	
9月18日(水)		10月3日(木)		10月18日(金)		11月17日(日)
9月19日(木)		10月4日(金)		10月21日(月)		11月20日(水)
9月20日(金)		10月7日(月)		10月22日(火)		11月21日(木)
9月21日(土)		10月7日(月)		10月22日(火)		11月21日(木)
9月22日(日)		10月7日(月)		10月22日(火)		11月21日(木)
9月23日(月)		10月8日(火)		10月23日(水)		11月22日(金)
9月24日(火)		10月9日(水)		10月24日(木)		11月23日(土)
9月25日(水)		10月10日(木)		10月25日(金)		11月24日(日)
9月26日(木)		10月11日(金)		10月28日(月)		11月27日(水)
9月27日(金)		10月15日(火)		10月29日(火)		11月28日(木)
9月28日(土)		10月15日(火)		10月29日(火)		11月28日(木)
9月29日(日)		10月15日(火)		10月29日(火)		11月28日(木)
9月30日(月)		10月15日(火)		10月29日(火)		11月28日(木)
10月1日(火)		10月16日(水)		10月30日(水)		11月29日(金)
10月2日(水)		10月17日(木)		10月31日(木)		11月30日(土)
10月3日(木)		10月18日(金)		11月1日(金)		12月1日(日)
10月4日(金)		10月21日(月)		11月5日(火)		12月5日(木)
10月5日(土)		10月21日(月)		11月5日(火)		12月5日(木)
10月6日(日)		10月21日(月)		11月5日(火)		12月5日(木)
10月7日(月)		10月22日(火)		11月6日(水)		12月6日(金)
10月8日(火)		10月23日(水)		11月7日(木)		12月7日(土)
10月9日(水)		10月24日(木)		11月8日(金)		12月8日(日)
10月10日(木)		10月25日(金)		11月11日(月)		12月11日(水)
10月11日(金)		10月28日(月)		11月12日(火)		12月12日(木)
10月12日(土)		10月28日(月)		11月12日(火)		12月12日(木)
10月13日(日)		10月28日(月)		11月12日(火)		12月12日(木)
10月14日(月)		10月29日(火)		11月13日(水)		12月13日(金)
10月15日(火)		10月30日(水)		11月14日(木)		12月14日(土)
10月16日(水)		10月31日(木)		11月15日(金)		12月15日(日)
10月17日(木)		11月1日(金)		11月18日(月)		12月18日(水)
10月18日(金)		11月5日(火)		11月19日(火)		12月19日(木)
10月19日(土)		11月5日(火)		11月19日(火)		12月19日(木)
10月20日(日)		11月5日(火)		11月19日(火)		12月19日(木)
10月21日(月)		11月5日(火)		11月19日(火)		12月19日(木)
10月22日(火)		11月6日(水)		11月20日(水)		12月20日(金)
10月23日(水)		11月7日(木)		11月21日(木)		12月21日(土)

令和6年度 最低賃金審議日程

日付		本審	本審以外	特定最賃	公示等	備考
1月					特定最低賃金、適用事業者数、労働者数確定	
3月				特定最低賃金改正の意向表明受付		
5月			公益委員会議(公益委員の役割検討、検討事項確認)			
6月			第1回あり方検討小委員会審議方法、実地視察検討	特定最低賃金改正の申出書受付		6/25 中賃諮問
7/5	金	第1回本審 県最賃諮問、特定最賃必要性諮問			専門委員推薦公示、意見聴取の公示、特定最賃専門部会推薦公示	
7/24	水		実地視察(県最賃事業場)			
						7/25 中賃目安 答申
8/1	木	第2回本審 目安答申伝達、意見	第1回県最賃専門部会金額審議			
8/2	金		第2回県最賃専門部会金額審議、部会報告			
8/9	金	第3回本審	第3回県最賃専門部会金額審議			
8/21	水	第4回本審 特賃必要性答申、特賃金額改正諮問	第4回県最賃専門部会金額審議、部会報告	第1回特定最賃合同専門部会必要性審議、答申、審議日程調整	特定最賃 意見聴取の公示	
8/29	木	第5回本審 県最賃答申	第5回県最賃専門部会金額審議、部会報告		答申要旨の公示	
9/13	金				異議締切日	
9/19	木	第6回本審 異議審議				
9/27	金			第2回一般機械専門部会金額審議		
10/1	火				県最賃 官報公示	
10/4	金			第2回電気機械専門部会金額審議		
10/9	水			第3回一般機械専門部会金額審議		
10/16	水			第4回一般機械専門部会金額審議、部会報告、答申	答申要旨の公示 (~10/31まで)	
10/17	木			第3回電気機械専門部会金額審議		
10/21	月			第4回電気機械専門部会金額審議、部会報告、答申	答申要旨の公示 (~11/5まで)	
11月					特定最賃 官報公示	
12月		第6回本審		第2回特定最賃合同専門部会		
12/21	土				特定最賃 発効予定日	

徳島県最低賃金の改正の推移と目安額、未満率、影響率等

(平成22～令和5年度)

年 度	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3	4	5	
県最賃	改正前時間額	633円	645円	647円	654円	666円	679円	695円	716円	740円	766円	793円	796円	824円	855円
	改正後時間額	645円	647円	654円	666円	679円	695円	716円	740円	766円	793円	796円	824円	855円	896円
	引上額	12円	2円	7円	12円	13円	16円	21円	24円	26円	27円	3円	28円	31円	41円
	引上率	1.90%	0.31%	1.08%	1.83%	1.95%	2.36%	3.02%	3.35%	3.51%	3.52%	0.38%	3.52%	3.76%	4.80%
	目安額	10円	1円	4円	10円	13円	16円	21円	24円	25円	26円	—	28円	30円	40円
	目安率	1.58%	0.16%	0.62%	1.53%	1.95%	2.36%	3.02%	3.35%	3.38%	3.39%	—	3.52%	3.64%	4.68%
	引上額-目安額	2円	1円	3円	2円	0円	0円	0円	0円	1円	1円	—	0円	1円	1円
	未満率	1.27%	0.80%	1.54%	1.22%	1.26%	1.40%	1.34%	2.06%	1.49%	0.97%	1.63%	1.18%	1.92%	1.56%
	影響率	2.45%	0.93%	2.54%	2.17%	2.55%	3.00%	6.88%	5.60%	7.34%	8.75%	5.08%	11.71%	16.43%	14.94%
	造作材等	改正前時間額	770円	773円	775円	780円	788円	798円	810円	824円	840円	857円	873円	875円	876円
改正後時間額		773円	775円	780円	788円	798円	810円	824円	840円	857円	873円	875円	876円	876円	876円
引上額		3円	2円	5円	8円	10円	12円	14円	16円	17円	16円	2円	1円	—	—
引上率		0.39%	0.26%	0.65%	1.03%	1.27%	1.50%	1.73%	1.94%	2.02%	1.87%	0.23%	0.11%	—	—
地域引上との差		-9円	0円	-2円	-4円	-3円	-4円	-7円	-8円	14円	-11円	-11円	-27円	—	—
未満率		8.28%	8.65%	7.68%	6.71%	5.41%	1.65%	7.77%	11.61%	10.14%	11.19%	3.02%	5.77%	—	—
影響率		8.28%	8.65%	7.68%	6.71%	5.41%	1.65%	10.68%	17.00%	12.60%	11.89%	3.81%	6.85%	—	—
一般機械器具	改正前時間額	791円	797円	801円	807円	816円	827円	840円	857円	877円	900円	925円	928円	945円	977円
	改正後時間額	797円	801円	807円	816円	827円	840円	857円	877円	900円	925円	928円	945円	977円	1020円
	引上額	6円	4円	6円	9円	11円	13円	17円	20円	23円	25円	3円	17円	32円	43円
	引上率	0.76%	0.50%	0.75%	1.12%	1.35%	1.57%	2.02%	2.33%	2.62%	2.78%	0.32%	1.83%	3.39%	4.40%
	地域引上との差	-6円	2円	-1円	-3円	-2円	-3円	-4円	-4円	20円	-2円	0円	-11円	1円	2円
	未満率	2.63%	5.31%	4.41%	9.17%	6.21%	7.40%	7.04%	6.27%	7.47%	7.80%	7.40%	3.81%	2.89%	3.59%
	影響率	3.33%	5.54%	5.30%	9.67%	6.73%	9.82%	9.32%	9.27%	12.00%	11.66%	10.89%	7.69%	8.86%	10.41%
電気機械器具	改正前時間額	746円	753円	759円	766円	777円	792円	805円	822円	841円	862円	885円	888円	911円	942円
	改正後時間額	753円	759円	766円	777円	792円	805円	822円	841円	862円	885円	888円	911円	942円	983円
	引上額	7円	6円	7円	11円	15円	13円	17円	19円	21円	23円	3円	23円	31円	41円
	引上率	0.94%	0.80%	0.92%	1.44%	1.93%	1.64%	2.11%	2.31%	2.50%	2.67%	0.34%	2.59%	3.40%	4.35%
	地域引上との差	-5円	4円	0円	-1円	2円	-3円	-4円	-5円	18円	-4円	0円	-5円	0円	0円
	未満率	6.11%	7.62%	8.43%	9.46%	8.76%	2.81%	8.86%	12.32%	10.83%	7.89%	4.99%	1.99%	19.71%	8.86%
	影響率	7.93%	12.96%	14.27%	15.62%	22.94%	10.57%	18.95%	23.95%	22.29%	24.09%	9.72%	22.15%	35.69%	41.70%

備 1)算出は小数点以下第3位を四捨五入している。
 2)未満率は、各年度毎の基礎調査時(6月)における改正前の最低賃金額を下回っている労働者の割合
 考 3)影響率は、各年度毎の基礎調査時(6月)における改正後の最低賃金額を下回っている労働者の割合

四国各県の特定最低賃金の推移

はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業最低賃金

		徳 島		香 川		愛 媛		高 知	
		最賃額	引上額	最賃額	引上額	最賃額	引上額	最賃額	引上額
H19	時間額	779	10	780	10	770	10	-	
20	時間額	789	10	791	11	779	9	-	
21	時間額	791	2	794	3	781	2	-	
22	時間額	797	6	801	7	788	7	-	
23	時間額	801	4	806	5	792	4	-	
24	時間額	807	6	813	7	798	6	-	
25	時間額	816	9	823	10	807	9	-	
26	時間額	827	11	836	13	820	13	-	
27	時間額	840	13	850	14	835	15	-	
28	時間額	857	17	869	19	856	21	-	
29	時間額	877	20	890	21	877	21	-	
30	時間額	900	23	915	25	902	25	-	
R元	時間額	925	25	940	25	927	25	-	
2	時間額	928	3	943	3	930	3		
3	時間額	945	17	970	27	957	27	-	
4	時間額	977	32	1,000	30	963	6	-	
5	時間額	1,020	43	1,040	40	997	34	-	

電子部品・デバイス・電子回路等製造業最低賃金

		徳 島		香 川		愛 媛		高 知	
		最賃額	引上額	最賃額	引上額	最賃額	引上額	最賃額	引上額
H19	時間額	733	11	733	11	732	11	721	10
20	時間額	743	10	743	10	742	10	730	9
21	時間額	746	3	746	3	745	3	731	1
22	時間額	753	7	753	7	753	8	738	7
23	時間額	759	6	759	6	760	7	738	0
24	時間額	766	7	767	8	767	7	741	3
25	時間額	777	11	777	10	778	11	745	4
26	時間額	792	15	790	13	792	14	750	5
27	時間額	805	13	805	15	808	16	756	6
28	時間額	822	17	822	17	829	21	766	10
29	時間額	841	19	841	19	849	20	776	10
30	時間額	862	21	862	21	870	21	788	12
R元	時間額	885	23	883	21	892	22	793	5
2	時間額	888	3	886	3	895	3	793	0
3	時間額	911	23	913	27	921	26	793	0
4	時間額	942	31	942	29	947	26	793	0
5	時間額	983	41	982	40	987	40	793	0

注：徳島県、香川県、愛媛県は、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業。
高知県は、電子部品・デバイス・電子回路、電子応用装置、映像・音響機械器具製造業。

令和6年度 一般機械器具製造業関係特定最賃決定状況

令和6年改定額

都道府 県名	改定前額 (円)	改定額 (円)	引上げ額 (円)	結審状況	地域別最賃 (円)	地域別最 賃との差	備 考
山 形	961				955		
茨 城	1005				1005		
栃 木	1007				1004		
群 馬	1006				985		
千 葉	922	—	—	—	1076	—	必要性無
東 京	832	—	—	—	1163	—	必要性無
神奈川	857	—	—	—	1162	—	申出無
石 川	1000				984		金属製品、電気機器 を含む
福 井	933	—	—	—	984	—	必要性無
長 野	994				998		輸送用機器を含む
愛 知	968	—	—	—	1077	—	必要性無
三 重	762	—	—	—	1023	—	申出無
滋 賀	1013				1017		
京 都	822	—	—	—	1058	—	申出無
大 阪	1070				1114		金属製品、輸送用機 械を含む
兵 庫	1035				1052		
奈 良	905	—	—	—	986	—	必要性無
島 根	1010				962		
岡 山	1005				982		
広 島	1020				1020		
徳 島	1020				980		
香 川	1040				970		
愛 媛	997				956		
佐 賀	974				956		
長 崎	875	—	—	—	953	—	必要性無

○全会一致、●使用者側反対、◐使用者側一部反対、▲労働者側反対、△労働者側一部反対
網掛けは昨年度に必要性なしとなったところ

令和6年最低賃金に関する基礎調査結果

《徳島県特定最低賃金改正審議用資料》

徳島県はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業
最低賃金専門部会用

- 1 令和6年最低賃金に関する基礎調査の概要
- 2 はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業
 - (1) 未満率の推移（令和6年～平成27年）
 - (2) 賃金分布、影響率グラフ
 - (3) 影響率

<添付資料>

総括表（1） 規模別、年齢別	【調査対象産業】はん用機械器具等製造業
総括表（2） 性別、年齢別	【就業形態】全て（産別適用除外除く）
低賃金労働者の一覧表	

<集計概要>

	全体	1～9人	10～29人	30～99人
未満率	3.27%	8.28%	3.36%	1.87%
月平均賃金額	261,994	267,999	254,014	263,830
時間当平均賃金額	1,549	1,590	1,489	1,564
月一人当たり労働時間数	169	167	171	169
第1・20分位数	1,020	952	1,020	1,020
第1・10分位数	1,059	1,040	1,057	1,068
第1・4分位数	1,212	1,253	1,193	1,217
中位数	1,449	1,500	1,415	1,449

集計日 令和6年8月20日

1 令和6年最低賃金に関する基礎調査の概要

(1) 調査の目的

徳島地方最低賃金審議会における最低賃金の決定、改正等の審議に資するため、徳島県内の労働者の賃金の実態を把握することを目的として実施するものである。

(2) 調査の地域

徳島県全域

(3) 調査対象産業および事業所規模

製造業	1～99人
情報通信業のうち新聞業及び出版業	
卸売業、小売業	1～29人
学術研究、専門・技術サービス業	
宿泊業、飲食サービス業	
生活関連サービス業、娯楽業	
医療、福祉	
サービス業（他に分類されないもの）	

(4) 調査事業所の選定

事業所母集団データベース（令和3年次フレーム）を母集団とし、産業別、事業所規模別に層化無作為により選定した。

(5) 調査事項（調査対象期日は令和6年6月1日現在）

① 事業所に関する事項

名称、所在地、事業内容、法人番号、労働者数

② 労働者に関する事項

性別、就業形態、年齢、勤続年数、基本給の賃金形態及び6月の基本給額（見込額）、6月分の精皆勤・通勤・家族手当及びその他の手当（各見込額）、月間所定労働日数、1日の所定労働時間数

(6) 集計方法

① 集計事項

(ア) 産業、就業形態、規模、年齢別の1時間当たり所定内賃金階級別労働者数

(イ) 産業、就業形態、性別、年齢別の1時間当たり所定内賃金階級別労働者数

※ 1時間当たりの所定内給与額を次式により算出する。

$$\frac{\text{月間所定内賃金額 (A)} - (\text{精皆勤手当} + \text{通勤手当} + \text{家族手当})}{\text{(A) に対する月間所定労働時間数}}$$

② 集計結果

集計結果数は、抽出調査結果を母集団に復元（労働者数で復元）した数字である。復元の方法は、各産業、規模ごとの母集団労働者数をサンプル労働者数で除し、復元率を算出している。

2 はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業

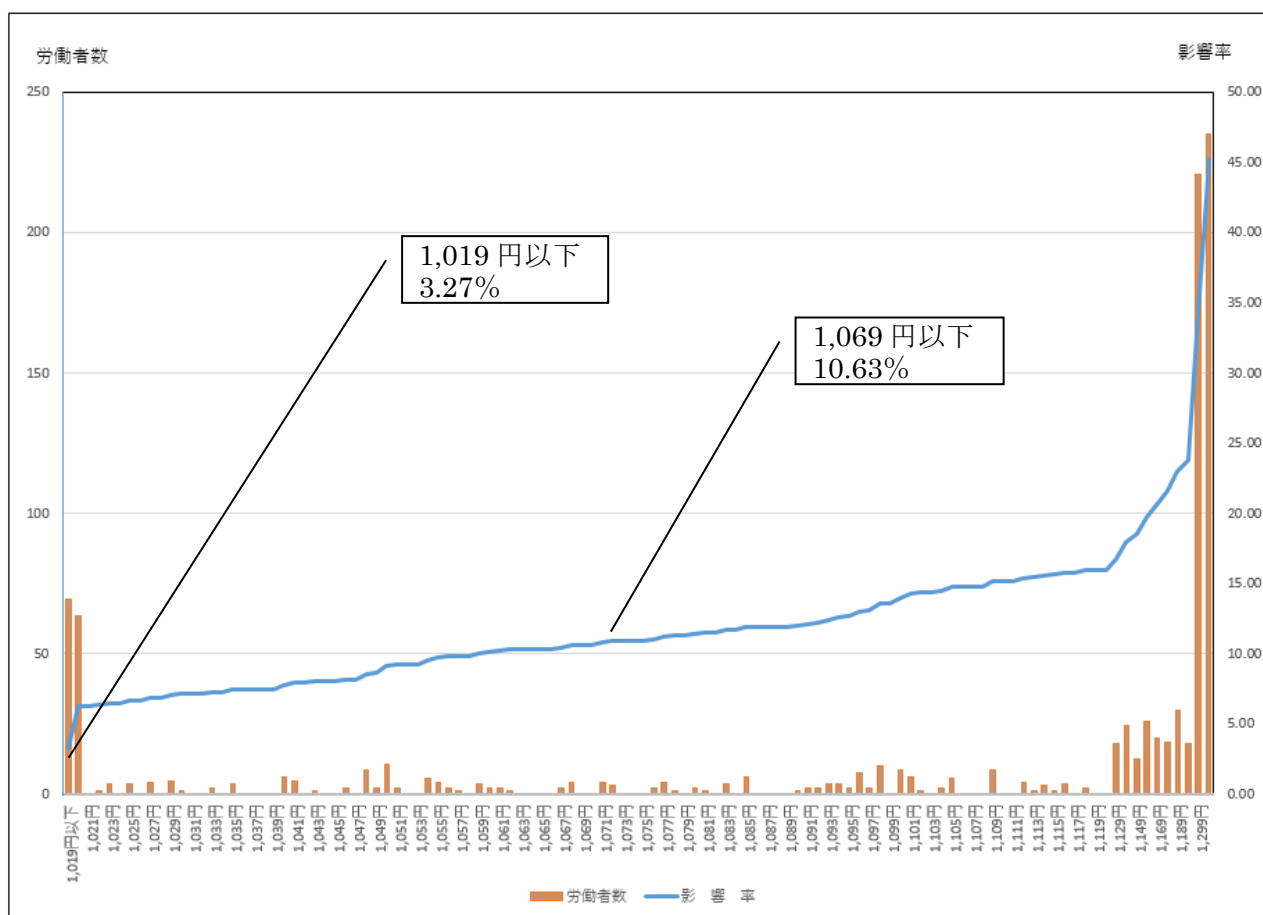
(1) 未満率の推移 (令和6年～平成27年)

		未満率 (%)									
年		R06	R05	R04	R03	R02	R01	H30	H29	H28	H27
最低賃金額 (円)		1,020	977	945	928	925	900	877	857	840	827
全体		3.27	3.59	2.89	3.81	7.40	7.80	7.47	6.29	7.04	7.40
規模別	1～9人	8.28	4.55	7.30	6.07	7.55	2.73	7.65	5.89	5.07	3.18
	10～29人	3.36	3.95	5.87	1.83	3.65	5.86	5.95	4.32	4.90	14.13
	30～99人	1.87	3.19	0.17	4.12	9.09	10.00	8.25	7.54	8.81	3.84

(注1) 未満率とは、設定されている最低賃金を下回っている労働者の割合である。

(注2) 最低賃金額の欄は、改正前の金額を表示している。

(2) 賃金分布、影響率グラフ



(3) 影響率

(単位%)

1時間あたりの 賃金額	労働者数	現行最賃額 との差	影響率			
			地域最賃対象計	1~9人	10~29人	30~99人
1,019円以下	70	-	3.27	8.28	3.36	1.87
1,020円(現行)	64	±0円	6.27	8.92	5.32	5.96
1,021円	0	+1円	6.27	8.92	5.32	5.96
1,022円	2	+2円	6.34	8.92	5.60	5.96
1,023円	4	+3円	6.51	8.92	5.88	6.13
1,024円	0	+4円	6.51	8.92	5.88	6.13
1,025円	4	+5円	6.68	8.92	6.16	6.30
1,026円	0	+6円	6.68	8.92	6.16	6.30
1,027円	4	+7円	6.88	9.55	6.16	6.47
1,028円	0	+8円	6.88	9.55	6.16	6.47
1,029円	5	+9円	7.10	9.55	7.00	6.47
1,030円	2	+10円	7.17	9.55	7.28	6.47
1,031円	0	+11円	7.17	9.55	7.28	6.47
1,032円	0	+12円	7.17	9.55	7.28	6.47
1,033円	2	+13円	7.27	9.55	7.28	6.64
1,034円	0	+14円	7.27	9.55	7.28	6.64
1,035円	4	+15円	7.44	9.55	7.56	6.81
1,036円	0	+16円	7.44	9.55	7.56	6.81
1,037円	0	+17円	7.44	9.55	7.56	6.81
1,038円	0	+18円	7.44	9.55	7.56	6.81
1,039円	0	+19円	7.44	9.55	7.56	6.81
1,040円	6	+20円	7.74	10.19	7.56	7.16
1,041円	5	+21円	7.96	10.19	8.40	7.16
1,042円	0	+22円	7.96	10.19	8.40	7.16
1,043円	2	+23円	8.03	10.19	8.68	7.16
1,044円	0	+24円	8.03	10.19	8.68	7.16
1,045円	0	+25円	8.03	10.19	8.68	7.16
1,046円	2	+26円	8.13	10.19	8.68	7.33
1,047円	0	+27円	8.13	10.19	8.68	7.33
1,048円	9	+28円	8.54	10.19	9.52	7.67
1,049円	2	+29円	8.64	10.19	9.52	7.84
1,050円	11	+30円	9.14	12.10	9.52	8.18
1,051円	2	+31円	9.24	12.10	9.52	8.35
1,052円	0	+32円	9.24	12.10	9.52	8.35
1,053円	0	+33円	9.24	12.10	9.52	8.35
1,054円	6	+34円	9.52	12.10	9.80	8.69
1,055円	4	+35円	9.72	12.10	9.80	9.03
1,056円	2	+36円	9.81	12.10	9.80	9.20
1,057円	2	+37円	9.89	12.10	10.08	9.20
1,058円	0	+38円	9.89	12.10	10.08	9.20
1,059円	4	+39円	10.06	12.10	10.36	9.37
1,060円	2	+40円	10.16	12.10	10.36	9.54
1,061円	2	+41円	10.26	12.10	10.36	9.71
1,062円	2	+42円	10.33	12.10	10.64	9.71
1,063円	0	+43円	10.33	12.10	10.64	9.71
1,064円	0	+44円	10.33	12.10	10.64	9.71
1,065円	0	+45円	10.33	12.10	10.64	9.71
1,066円	0	+46円	10.33	12.10	10.64	9.71
1,067円	2	+47円	10.43	12.10	10.64	9.88
1,068円	4	+48円	10.63	12.10	10.64	10.22
1,069円	0	+49円	10.63	12.10	10.64	10.22
1,070円	0	+50円	10.63	12.10	10.64	10.22
1,071円	4	+51円	10.83	12.10	10.64	10.56

1時間あたりの 賃金額	労働者数	現行最賃額 との差	影 響 率			
			地域最賃対象計	1～9人	10～29人	30～99人
1,072 円	3	+52 円	10.97	12.10	11.20	10.56
1,073 円	0	+53 円	10.97	12.10	11.20	10.56
1,074 円	0	+54 円	10.97	12.10	11.20	10.56
1,075 円	0	+55 円	10.97	12.10	11.20	10.56
1,076 円	2	+56 円	11.07	12.10	11.20	10.73
1,077 円	4	+57 円	11.27	12.74	11.20	10.90
1,078 円	2	+58 円	11.34	12.74	11.48	10.90
1,079 円	0	+59 円	11.34	12.74	11.48	10.90
1,080 円	2	+60 円	11.44	12.74	11.48	11.07
1,081 円	2	+61 円	11.51	12.74	11.76	11.07
1,082 円	0	+62 円	11.51	12.74	11.76	11.07
1,083 円	4	+63 円	11.69	13.38	12.04	11.07
1,084 円	0	+64 円	11.69	13.38	12.04	11.07
1,085 円	6	+65 円	11.97	13.38	13.17	11.07
1,086 円	0	+66 円	11.97	13.38	13.17	11.07
1,087 円	0	+67 円	11.97	13.38	13.17	11.07
1,088 円	0	+68 円	11.97	13.38	13.17	11.07
1,089 円	0	+69 円	11.97	13.38	13.17	11.07
1,090 円	2	+70 円	12.04	13.38	13.45	11.07
1,091 円	2	+71 円	12.14	13.38	13.45	11.24
1,092 円	2	+72 円	12.24	13.38	13.45	11.41
1,093 円	4	+73 円	12.41	13.38	13.73	11.58
1,094 円	4	+74 円	12.59	13.38	14.01	11.75
1,095 円	2	+75 円	12.69	13.38	14.01	11.93
1,096 円	8	+76 円	13.06	14.01	14.29	12.27
1,097 円	2	+77 円	13.16	14.01	14.29	12.44
1,098 円	10	+78 円	13.63	14.01	14.57	13.12
1,099 円	0	+79 円	13.63	14.01	14.57	13.12
1,100 円	9	+80 円	14.03	15.29	14.57	13.46
1,101 円	6	+81 円	14.33	15.29	14.57	13.97
1,102 円	2	+82 円	14.40	15.29	14.85	13.97
1,103 円	0	+83 円	14.40	15.29	14.85	13.97
1,104 円	2	+84 円	14.50	15.29	14.85	14.14
1,105 円	6	+85 円	14.77	15.92	15.13	14.31
1,106 円	0	+86 円	14.77	15.92	15.13	14.31
1,107 円	0	+87 円	14.77	15.92	15.13	14.31
1,108 円	0	+88 円	14.77	15.92	15.13	14.31
1,109 円	9	+89 円	15.18	16.56	15.13	14.82
1,110 円	0	+90 円	15.18	16.56	15.13	14.82
1,111 円	0	+91 円	15.18	16.56	15.13	14.82
1,112 円	4	+92 円	15.38	16.56	15.13	15.16
1,113 円	2	+93 円	15.45	16.56	15.41	15.16
1,114 円	3	+94 円	15.59	16.56	15.97	15.16
1,115 円	2	+95 円	15.66	16.56	16.25	15.16
1,116 円	4	+96 円	15.83	16.56	16.53	15.33
1,117 円	0	+97 円	15.83	16.56	16.53	15.33
1,118 円	2	+98 円	15.93	16.56	16.53	15.50
1,119 円	0	+99 円	15.93	16.56	16.53	15.50
1,120 円	0	+100 円	15.93	16.56	16.53	15.50
1,129 円	18	+109 円	16.79	16.56	17.93	16.35
1,139 円	24	+119 円	17.93	17.83	18.49	17.72
1,149 円	12	+129 円	18.52	17.83	19.61	18.23
1,159 円	26	+139 円	19.75	18.47	21.29	19.42

※影響率は、最低賃金を改正した場合、その改正後の最低賃金額を下回る労働者の割合のことである。

総括表(1) (産業・就業形態別の賃金額階級別、規模別、地域別、年齢別表)
 06年 総括表(1) 産業：はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業 就業形態：(全て) 産別適用除外除く

時間当り所定内賃金額 (3手当を除く)	合計	規模別			年齢別					
		1～9人	10～29人	30～99人	17歳以下	18～19歳	20～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
計	2,129	339	542	1,248		10	1,595	325	199	
円	70	28	18	23			57	6	6	
-	1019	(3.27)	(8.28)	(3.36)	(1.87)		(3.56)	(1.98)	(3.25)	
1020 -	1020	(6.27)	(8.92)	(5.32)	(5.96)		(6.34)	(4.42)	(9.07)	
1021 -	1021	(6.27)	(8.92)	(5.32)	(5.96)		(6.34)	(4.42)	(9.07)	
1022 -	1022	(6.34)	(8.92)	(5.60)	(5.96)		(6.43)	(4.42)	(9.07)	
1023 -	1023	(6.51)	(8.92)	(5.88)	(6.13)	(36.36)	(6.43)	(4.42)	(9.07)	
1024 -	1024	(6.51)	(8.92)	(5.88)	(6.13)	(36.36)	(6.43)	(4.42)	(9.07)	
1025 -	1025	(6.68)	(8.92)	(6.16)	(6.30)	(36.36)	(6.66)	(4.42)	(9.07)	
1026 -	1026	(6.68)	(8.92)	(6.16)	(6.30)	(36.36)	(6.66)	(4.42)	(9.07)	
1027 -	1027	(6.88)	(9.55)	(6.16)	(6.47)	(36.36)	(6.93)	(4.42)	(9.07)	
1028 -	1028	(6.88)	(9.55)	(6.16)	(6.47)	(36.36)	(6.93)	(4.42)	(9.07)	
1029 -	1029	(7.10)	(9.55)	(7.00)	(6.47)	(36.36)	(7.12)	(4.88)	(9.07)	
1030 -	1030	(7.17)	(9.55)	(7.28)	(6.47)	(36.36)	(7.21)	(4.88)	(9.07)	
1031 -	1031	(7.17)	(9.55)	(7.28)	(6.47)	(36.36)	(7.21)	(4.88)	(9.07)	
1032 -	1032	(7.17)	(9.55)	(7.28)	(6.47)	(36.36)	(7.21)	(4.88)	(9.07)	
1033 -	1033	(7.27)	(9.55)	(7.28)	(6.64)	(36.36)	(7.35)	(4.88)	(9.07)	
1034 -	1034	(7.27)	(9.55)	(7.28)	(6.64)	(36.36)	(7.35)	(4.88)	(9.07)	
1035 -	1035	(7.44)	(9.55)	(7.56)	(6.81)	(36.36)	(7.44)	(5.54)	(9.07)	
1036 -	1036	(7.44)	(9.55)	(7.56)	(6.81)	(36.36)	(7.44)	(5.54)	(9.07)	
1037 -	1037	(7.44)	(9.55)	(7.56)	(6.81)	(36.36)	(7.44)	(5.54)	(9.07)	
1038 -	1038	(7.44)	(9.55)	(7.56)	(6.81)	(36.36)	(7.44)	(5.54)	(9.07)	
1039 -	1039	(7.44)	(9.55)	(7.56)	(6.81)	(36.36)	(7.44)	(5.54)	(9.07)	
1040 -	1040	(7.74)	(10.19)	(7.56)	(7.16)	(36.36)	(7.71)	(6.20)	(9.07)	
1041 -	1041	(7.96)	(10.19)	(8.40)	(7.16)	(36.36)	(7.90)	(6.20)	(9.84)	
1042 -	1042	(7.96)	(10.19)	(8.40)	(7.16)	(36.36)	(7.90)	(6.20)	(9.84)	
1043 -	1043	(8.03)	(10.19)	(8.68)	(7.16)	(36.36)	(7.99)	(6.20)	(9.84)	
1044 -	1044	(8.03)	(10.19)	(8.68)	(7.16)	(36.36)	(7.99)	(6.20)	(9.84)	
1045 -	1045	(8.03)	(10.19)	(8.68)	(7.16)	(36.36)	(7.99)	(6.20)	(9.84)	
1046 -	1046	(8.13)	(10.19)	(8.68)	(7.33)	(36.36)	(8.13)	(6.20)	(9.84)	
1047 -	1047	(8.13)	(10.19)	(8.68)	(7.33)	(36.36)	(8.13)	(6.20)	(9.84)	
1048 -	1048	(8.54)	(10.19)	(9.52)	(7.67)	(36.36)	(8.55)	(6.20)	(10.90)	
1049 -	1049	(8.64)	(10.19)	(9.52)	(7.84)	(36.36)	(8.68)	(6.20)	(10.90)	
1050 -	1050	(9.14)	(12.10)	(9.52)	(8.18)	(36.36)	(9.22)	(6.87)	(10.90)	
1051 -	1051	(9.24)	(12.10)	(9.52)	(8.35)	(36.36)	(9.35)	(6.87)	(10.90)	
1052 -	1052	(9.24)	(12.10)	(9.52)	(8.35)	(36.36)	(9.35)	(6.87)	(10.90)	
1053 -	1053	(9.24)	(12.10)	(9.52)	(8.35)	(36.36)	(9.35)	(6.87)	(10.90)	
1054 -	1054	(9.52)	(12.10)	(9.80)	(8.69)	(36.36)	(9.71)	(6.87)	(10.90)	
1055 -	1055	(9.72)	(12.10)	(9.80)	(9.03)	(36.36)	(9.98)	(6.87)	(10.90)	
1056 -	1056	(9.81)	(12.10)	(9.80)	(9.20)	(36.36)	(10.11)	(6.87)	(10.90)	
1057 -	1057	(9.89)	(12.10)	(10.08)	(9.20)	(36.36)	(10.21)	(6.87)	(10.90)	
1058 -	1058	(9.89)	(12.10)	(10.08)	(9.20)	(36.36)	(10.21)	(6.87)	(10.90)	
1059 -	1059	(10.06)	(12.10)	(10.36)	(9.37)	(36.36)	(10.44)	(6.87)	(10.90)	
1060 -	1060	(10.16)	(12.10)	(10.36)	(9.54)	(36.36)	(10.44)	(6.87)	(11.97)	
1061 -	1061	(10.26)	(12.10)	(10.36)	(9.71)	(36.36)	(10.57)	(6.87)	(11.97)	
1062 -	1062	(10.33)	(12.10)	(10.64)	(9.71)	(36.36)	(10.57)	(6.87)	(12.74)	
1063 -	1063	(10.33)	(12.10)	(10.64)	(9.71)	(36.36)	(10.57)	(6.87)	(12.74)	
1064 -	1064	(10.33)	(12.10)	(10.64)	(9.71)	(36.36)	(10.57)	(6.87)	(12.74)	
1065 -	1065	(10.33)	(12.10)	(10.64)	(9.71)	(36.36)	(10.57)	(6.87)	(12.74)	
1066 -	1066	(10.33)	(12.10)	(10.64)	(9.71)	(36.36)	(10.57)	(6.87)	(12.74)	
1067 -	1067	(10.43)	(12.10)	(10.64)	(9.88)	(57.57)	(10.57)	(6.87)	(12.74)	
1068 -	1068	(10.63)	(12.10)	(10.64)	(10.22)	(78.79)	(10.57)	(7.52)	(12.74)	
1069 -	1069	(10.63)	(12.10)	(10.64)	(10.22)	(78.79)	(10.57)	(7.52)	(12.74)	
1070 -	1070	(10.63)	(12.10)	(10.64)	(10.22)	(78.79)	(10.57)	(7.52)	(12.74)	
1071 -	1071	(10.83)	(12.10)	(10.64)	(10.56)	(78.79)	(10.84)	(7.52)	(12.74)	
1072 -	1072	(10.97)	(12.10)	(11.20)	(10.56)	(78.79)	(11.03)	(7.52)	(12.74)	
1073 -	1073	(10.97)	(12.10)	(11.20)	(10.56)	(78.79)	(11.03)	(7.52)	(12.74)	
1074 -	1074	(10.97)	(12.10)	(11.20)	(10.56)	(78.79)	(11.03)	(7.52)	(12.74)	
1075 -	1075	(10.97)	(12.10)	(11.20)	(10.56)	(78.79)	(11.03)	(7.52)	(12.74)	
1076 -	1076	(11.07)	(12.10)	(11.20)	(10.73)	(78.79)	(11.16)	(7.52)	(12.74)	
1077 -	1077	(11.27)	(12.74)	(11.20)	(10.90)	(78.79)	(11.43)	(7.52)	(12.74)	
1078 -	1078	(11.34)	(12.74)	(11.48)	(10.90)	(78.79)	(11.52)	(7.52)	(12.74)	
1079 -	1079	(11.34)	(12.74)	(11.48)	(10.90)	(78.79)	(11.52)	(7.52)	(12.74)	
1080 -	1080	(11.44)	(12.74)	(11.48)	(11.07)	(78.79)	(11.52)	(7.52)	(13.81)	
1081 -	1081	(11.51)	(12.74)	(11.76)	(11.07)	(78.79)	(11.62)	(7.52)	(13.81)	
1082 -	1082	(11.51)	(12.74)	(11.76)	(11.07)	(78.79)	(11.62)	(7.52)	(13.81)	
1083 -	1083	(11.69)	(13.38)	(12.04)	(11.07)	(78.79)	(11.85)	(7.52)	(13.81)	
1084 -	1084	(11.69)	(13.38)	(12.04)	(11.07)	(78.79)	(11.85)	(7.52)	(13.81)	
1085 -	1085	(11.97)	(13.38)	(13.17)	(11.07)	(78.79)	(12.13)	(7.52)	(14.57)	
1086 -	1086	(11.97)	(13.38)	(13.17)	(11.07)	(78.79)	(12.13)	(7.52)	(14.57)	
1087 -	1087	(11.97)	(13.38)	(13.17)	(11.07)	(78.79)	(12.13)	(7.52)	(14.57)	

時間当り所定内賃金額 (3手当を除く)	合計	規模別			年齢別					
		1～9人	10～29人	30～99人	17歳以下	18～19歳	20～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
1088 - 1088	255 (11.97)	45 (13.38)	71 (13.17)	138 (11.07)		8 (78.79)	194 (12.13)	24 (7.52)	29 (14.57)	
1089 - 1089	255 (11.97)	45 (13.38)	71 (13.17)	138 (11.07)		8 (78.79)	194 (12.13)	24 (7.52)	29 (14.57)	
1090 - 1090	256 (12.04)	45 (13.38)	73 (13.45)	138 (11.07)		8 (78.79)	195 (12.23)	24 (7.52)	29 (14.57)	
1091 - 1091	259 (12.14)	45 (13.38)	73 (13.45)	140 (11.24)		8 (78.79)	197 (12.36)	24 (7.52)	29 (14.57)	
1092 - 1092	261 (12.24)	45 (13.38)	73 (13.45)	142 (11.41)		8 (78.79)	199 (12.50)	24 (7.52)	29 (14.57)	
1093 - 1093	264 (12.41)	45 (13.38)	74 (13.73)	145 (11.58)		8 (78.79)	201 (12.63)	26 (7.99)	29 (14.57)	
1094 - 1094	268 (12.59)	45 (13.38)	76 (14.01)	147 (11.75)		8 (78.79)	203 (12.72)	26 (7.99)	31 (15.64)	
1095 - 1095	270 (12.69)	45 (13.38)	76 (14.01)	149 (11.93)		8 (78.79)	205 (12.86)	26 (7.99)	31 (15.64)	
1096 - 1096	278 (13.06)	47 (14.01)	77 (14.29)	153 (12.27)		8 (78.79)	211 (13.22)	28 (8.65)	31 (15.64)	
1097 - 1097	280 (13.16)	47 (14.01)	77 (14.29)	155 (12.44)		8 (78.79)	213 (13.35)	28 (8.65)	31 (15.64)	
1098 - 1098	290 (13.63)	47 (14.01)	79 (14.57)	164 (13.12)		8 (78.79)	223 (13.98)	28 (8.65)	31 (15.64)	
1099 - 1099	290 (13.63)	47 (14.01)	79 (14.57)	164 (13.12)		8 (78.79)	223 (13.98)	28 (8.65)	31 (15.64)	
1100 - 1100	299 (14.03)	52 (15.29)	79 (14.57)	168 (13.46)		8 (78.79)	225 (14.11)	30 (9.32)	35 (17.79)	
1101 - 1101	305 (14.33)	52 (15.29)	80 (14.57)	174 (13.97)		8 (78.79)	225 (14.11)	30 (9.32)	42 (21.00)	
1102 - 1102	307 (14.40)	52 (15.29)	80 (14.85)	174 (13.97)		8 (78.79)	225 (14.11)	30 (9.32)	43 (21.76)	
1103 - 1103	307 (14.40)	52 (15.29)	80 (14.85)	174 (13.97)		8 (78.79)	225 (14.11)	30 (9.32)	43 (21.76)	
1104 - 1104	309 (14.50)	52 (15.29)	80 (14.85)	177 (14.14)		8 (78.79)	227 (14.25)	30 (9.32)	43 (21.76)	
1105 - 1105	315 (14.77)	54 (15.92)	82 (15.13)	179 (14.31)		8 (78.79)	231 (14.48)	32 (9.98)	43 (21.76)	
1106 - 1106	315 (14.77)	54 (15.92)	82 (15.13)	179 (14.31)		8 (78.79)	231 (14.48)	32 (9.98)	43 (21.76)	
1107 - 1107	315 (14.77)	54 (15.92)	82 (15.13)	179 (14.31)		8 (78.79)	231 (14.48)	32 (9.98)	43 (21.76)	
1108 - 1108	315 (14.77)	54 (15.92)	82 (15.13)	179 (14.31)		8 (78.79)	231 (14.48)	32 (9.98)	43 (21.76)	
1109 - 1109	323 (15.18)	56 (16.56)	82 (15.13)	185 (14.82)		8 (78.79)	237 (14.88)	32 (9.98)	45 (22.83)	
1110 - 1110	323 (15.18)	56 (16.56)	82 (15.13)	185 (14.82)		8 (78.79)	237 (14.88)	32 (9.98)	45 (22.83)	
1111 - 1111	323 (15.18)	56 (16.56)	82 (15.13)	185 (14.82)		8 (78.79)	237 (14.88)	32 (9.98)	45 (22.83)	
1112 - 1112	327 (15.38)	56 (16.56)	82 (15.13)	189 (15.16)		8 (78.79)	242 (15.14)	32 (9.98)	45 (22.83)	
1113 - 1113	329 (15.45)	56 (16.56)	84 (15.41)	189 (15.16)		8 (78.79)	242 (15.14)	34 (10.45)	45 (22.83)	
1114 - 1114	332 (15.59)	56 (16.56)	87 (15.97)	189 (15.16)		8 (78.79)	245 (15.33)	34 (10.45)	45 (22.83)	
1115 - 1115	333 (15.66)	56 (16.56)	88 (16.25)	189 (15.16)		8 (78.79)	246 (15.43)	34 (10.45)	45 (22.83)	
1116 - 1116	337 (15.83)	56 (16.56)	90 (16.53)	191 (15.33)		8 (78.79)	250 (15.66)	34 (10.45)	45 (22.83)	
1117 - 1117	337 (15.83)	56 (16.56)	90 (16.53)	191 (15.33)		8 (78.79)	250 (15.66)	34 (10.45)	45 (22.83)	
1118 - 1118	339 (15.93)	56 (16.56)	90 (16.53)	194 (15.50)		8 (78.79)	252 (15.79)	34 (10.45)	45 (22.83)	
1119 - 1119	339 (15.93)	56 (16.56)	90 (16.53)	194 (15.50)		8 (78.79)	252 (15.79)	34 (10.45)	45 (22.83)	
1120 - 1120	339 (15.93)	56 (16.56)	90 (16.53)	194 (15.50)		8 (78.79)	252 (15.79)	34 (10.45)	45 (22.83)	
1121 - 1129	357 (16.79)	56 (16.56)	97 (17.93)	204 (16.35)		8 (78.79)	267 (16.71)	36 (11.11)	47 (23.60)	
1130 - 1139	382 (17.93)	60 (17.83)	100 (18.49)	221 (17.72)		8 (78.79)	289 (18.14)	38 (11.57)	47 (23.60)	
1140 - 1149	394 (18.52)	60 (17.83)	106 (19.61)	228 (18.23)		8 (78.79)	302 (18.92)	38 (11.57)	47 (23.60)	
1150 - 1159	420 (19.75)	63 (18.47)	115 (21.29)	242 (19.42)		8 (78.79)	326 (20.46)	38 (11.57)	48 (24.36)	
1160 - 1169	440 (20.69)	65 (19.11)	118 (21.85)	257 (20.61)		8 (78.79)	338 (21.19)	42 (12.88)	53 (26.51)	
1170 - 1179	459 (21.57)	65 (19.11)	125 (22.97)	270 (21.64)		8 (78.79)	353 (22.14)	45 (14.01)	53 (26.51)	
1180 - 1189	489 (22.98)	71 (21.02)	135 (24.93)	283 (22.66)		8 (78.79)	380 (23.82)	45 (14.01)	56 (28.04)	
1190 - 1199	507 (23.82)	73 (21.66)	138 (25.49)	296 (23.68)		8 (78.79)	394 (24.68)	48 (14.66)	58 (29.12)	
1200 - 1299	728 (34.18)	99 (29.30)	199 (36.69)	430 (34.41)		10 (100.00)	578 (36.24)	60 (18.59)	79 (39.83)	
1300 - 1399	963 (45.24)	142 (42.04)	266 (49.02)	555 (44.46)			764 (47.91)	84 (25.83)	105 (52.69)	
1400 - 1499	1,160 (54.48)	166 (49.04)	311 (57.42)	683 (54.68)			930 (58.29)	103 (31.74)	117 (58.80)	
1500 - 1599	1,347 (63.26)	194 (57.32)	366 (67.51)	787 (63.03)			1,076 (67.45)	127 (39.16)	134 (67.20)	
1600 - 1699	1,508 (70.83)	224 (66.24)	416 (76.75)	868 (69.51)			1,200 (75.21)	154 (47.51)	144 (72.27)	
1700 - 1799	1,656 (77.77)	246 (72.61)	457 (84.31)	953 (76.32)			1,293 (81.08)	201 (61.94)	151 (75.93)	
1800 - 1899	1,738 (81.66)	263 (77.71)	474 (87.39)	1,002 (80.24)			1,366 (85.62)	209 (64.48)	153 (77.00)	
1900 - 1999	1,829 (85.92)	283 (83.44)	492 (90.76)	1,055 (84.50)			1,432 (89.77)	230 (70.74)	157 (79.15)	
2000 -	2,129 (100.00)	339 (100.00)	542 (100.00)	1,248 (100.00)			1,595 (100.00)	325 (100.00)	199 (100.00)	
月平均賃金額	261,994	267,999	254,014	263,830		182,271	255,079	301,268	257,365	
時間当り賃金額	1,549	1,590	1,489	1,564		1,094	1,502	1,793	1,558	
月一人当たり労働時	169	171	167	169		167	170	168	165	
第1・20分位数	1,020	952	1,020	1,020		1,023	1,020	1,035	1,020	
第1・10分位数	1,059	1,040	1,057	1,068		1,023	1,056	1,113	1,048	
第1・4分位数	1,212	1,253	1,193	1,217		1,023	1,202	1,383	1,165	
中位	1,449	1,500	1,415	1,449		1,067	1,419	1,713	1,358	
四分位偏差係数	0.1850	0.1883	0.1707	0.1905		0.0211	0.1741	0.2110	0.2113	

【上段】 累積労働者数

【下段】 累積構成比

時間当り所定内賃金額 (3手当を除く)	合計	男							女						
		男性計	17歳以下	18~19歳	20~54歳	55~59歳	60~64歳	65歳以上	女性計	17歳以下	18~19歳	20~54歳	55~59歳	60~64歳	65歳以上
1,096 - 1,096	278 (13.06)	173 (9.64)		8 (78.79)	130 (9.82)	14 (5.09)	21 (11.59)		105 (31.64)			81 (29.81)	14 (32.59)	10 (57.97)	
1,097 - 1,097	280 (13.16)	173 (9.64)		8 (78.79)	130 (9.82)	14 (5.09)	21 (11.59)		107 (32.28)			83 (30.59)	14 (32.59)	10 (57.97)	
1,098 - 1,098	290 (13.63)	181 (10.08)		8 (78.79)	138 (10.41)	14 (5.09)	21 (11.59)		109 (32.93)			85 (31.38)	14 (32.59)	10 (57.97)	
1,099 - 1,099	290 (13.63)	181 (10.08)		8 (78.79)	138 (10.41)	14 (5.09)	21 (11.59)		109 (32.93)			85 (31.38)	14 (32.59)	10 (57.97)	
1,100 - 1,100	299 (14.03)	188 (10.43)		8 (78.79)	140 (10.57)	14 (5.09)	25 (13.95)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,101 - 1,101	305 (14.33)	194 (10.79)		8 (78.79)	140 (10.57)	14 (5.09)	32 (17.47)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,102 - 1,102	307 (14.40)	196 (10.87)		8 (78.79)	140 (10.57)	14 (5.09)	33 (18.30)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,103 - 1,103	307 (14.40)	196 (10.87)		8 (78.79)	140 (10.57)	14 (5.09)	33 (18.30)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,104 - 1,104	309 (14.50)	198 (10.99)		8 (78.79)	142 (10.74)	14 (5.09)	33 (18.30)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,105 - 1,105	315 (14.77)	203 (11.31)		8 (78.79)	146 (11.01)	17 (5.86)	33 (18.30)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,106 - 1,106	315 (14.77)	203 (11.31)		8 (78.79)	146 (11.01)	17 (5.86)	33 (18.30)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,107 - 1,107	315 (14.77)	203 (11.31)		8 (78.79)	146 (11.01)	17 (5.86)	33 (18.30)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,108 - 1,108	315 (14.77)	203 (11.31)		8 (78.79)	146 (11.01)	17 (5.86)	33 (18.30)		111 (33.58)			85 (31.38)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,109 - 1,109	323 (15.18)	210 (11.67)		8 (78.79)	150 (11.33)	17 (5.86)	35 (19.48)		113 (34.22)			87 (32.16)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,110 - 1,110	323 (15.18)	210 (11.67)		8 (78.79)	150 (11.33)	17 (5.86)	35 (19.48)		113 (34.22)			87 (32.16)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,111 - 1,111	323 (15.18)	210 (11.67)		8 (78.79)	150 (11.33)	17 (5.86)	35 (19.48)		113 (34.22)			87 (32.16)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,112 - 1,112	327 (15.38)	212 (11.79)		8 (78.79)	152 (11.49)	17 (5.86)	35 (19.48)		115 (34.86)			89 (32.95)	16 (37.72)	10 (57.97)	
1,113 - 1,113	329 (15.45)	212 (11.79)		8 (78.79)	152 (11.49)	17 (5.86)	35 (19.48)		117 (35.32)			89 (32.95)	17 (41.33)	10 (57.97)	
1,114 - 1,114	332 (15.59)	215 (11.96)		8 (78.79)	155 (11.72)	17 (5.86)	35 (19.48)		117 (35.32)			89 (32.95)	17 (41.33)	10 (57.97)	
1,115 - 1,115	333 (15.66)	217 (12.04)		8 (78.79)	157 (11.84)	17 (5.86)	35 (19.48)		117 (35.32)			89 (32.95)	17 (41.33)	10 (57.97)	
1,116 - 1,116	337 (15.83)	220 (12.25)		8 (78.79)	160 (12.11)	17 (5.86)	35 (19.48)		117 (35.32)			89 (32.95)	17 (41.33)	10 (57.97)	
1,117 - 1,117	337 (15.83)	220 (12.25)		8 (78.79)	160 (12.11)	17 (5.86)	35 (19.48)		117 (35.32)			89 (32.95)	17 (41.33)	10 (57.97)	
1,118 - 1,118	339 (15.93)	220 (12.25)		8 (78.79)	160 (12.11)	17 (5.86)	35 (19.48)		119 (35.97)			92 (33.73)	17 (41.33)	10 (57.97)	
1,119 - 1,119	339 (15.93)	220 (12.25)		8 (78.79)	160 (12.11)	17 (5.86)	35 (19.48)		119 (35.97)			92 (33.73)	17 (41.33)	10 (57.97)	
1,120 - 1,120	339 (15.93)	220 (12.25)		8 (78.79)	160 (12.11)	17 (5.86)	35 (19.48)		119 (35.97)			92 (33.73)	17 (41.33)	10 (57.97)	
1,121 - 1,129	357 (16.79)	237 (13.17)		8 (78.79)	175 (13.22)	19 (6.61)	35 (19.48)		121 (36.42)			92 (33.73)	17 (41.33)	12 (66.72)	
1,130 - 1,139	382 (17.93)	255 (14.21)		8 (78.79)	194 (14.62)	19 (6.61)	35 (19.48)		126 (38.17)			96 (35.30)	19 (44.94)	12 (66.72)	
1,140 - 1,149	394 (18.52)	268 (14.90)		8 (78.79)	206 (15.56)	19 (6.61)	35 (19.48)		126 (38.17)			96 (35.30)	19 (44.94)	12 (66.72)	
1,150 - 1,159	420 (19.75)	279 (15.54)		8 (78.79)	216 (16.32)	19 (6.61)	37 (20.31)		141 (42.58)			110 (40.68)	19 (44.94)	12 (66.72)	
1,160 - 1,169	440 (20.69)	290 (16.10)		8 (78.79)	218 (16.43)	23 (8.11)	41 (22.67)		151 (45.62)			120 (44.37)	19 (44.94)	12 (66.72)	
1,170 - 1,179	459 (21.57)	303 (16.83)		8 (78.79)	229 (17.30)	24 (8.65)	41 (22.67)		157 (47.36)			124 (45.71)	21 (50.00)	12 (66.72)	
1,180 - 1,189	489 (22.98)	320 (17.79)		8 (78.79)	243 (18.39)	24 (8.65)	44 (24.34)		169 (51.13)			137 (50.31)	21 (50.00)	12 (66.72)	
1,190 - 1,199	507 (23.82)	336 (18.68)		8 (78.79)	255 (19.26)	27 (9.40)	46 (25.53)		171 (51.78)			139 (51.10)	21 (50.00)	12 (66.72)	
1,200 - 1,299	728 (34.18)	524 (29.12)	10 (100.00)		410 (30.98)	36 (12.63)	68 (37.26)		204 (61.70)			168 (61.85)	25 (58.67)	12 (66.72)	
1,300 - 1,399	963 (45.24)	729 (40.56)			573 (43.26)	56 (19.64)	91 (50.17)		234 (70.64)			192 (70.60)	28 (67.41)	14 (78.99)	
1,400 - 1,499	1,160 (54.48)	901 (50.13)			717 (54.16)	73 (25.90)	101 (55.70)		259 (78.17)			213 (78.45)	30 (71.02)	16 (91.25)	
1,500 - 1,599	1,347 (63.26)	1,070 (59.52)			845 (63.83)	97 (34.42)	118 (64.90)		277 (83.61)			231 (85.07)	30 (71.02)	16 (91.25)	
1,600 - 1,699	1,508 (70.83)	1,216 (67.63)			957 (72.32)	122 (43.26)	126 (69.62)		292 (88.22)			243 (89.35)	32 (76.08)	17 (100.00)	
1,700 - 1,799	1,656 (77.77)	1,349 (75.03)			1,041 (78.60)	165 (58.32)	134 (73.63)		307 (92.64)			253 (93.16)	36 (86.27)		
1,800 - 1,899	1,738 (81.66)	1,428 (79.40)			1,109 (83.75)	173 (61.23)	136 (74.80)		311 (93.93)			257 (94.73)	36 (86.27)		
1,900 - 1,999	1,829 (85.92)	1,511 (84.01)			1,169 (88.27)	192 (67.90)	140 (77.16)		319 (96.33)			264 (97.09)	38 (89.88)		
2,000 -	2,129 (100.00)	1,798 (100.00)			1,324 (100.00)	283 (100.00)	182 (100.00)		331 (100.00)			271 (100.00)	42 (100.00)		
月平均賃金額	261,994	271,909		182,271	264,615	313,550	265,216		208,104			208,567	218,697	175,188	
時間当り賃金額	1,549	1,596		1,094	1,545	1,854	1,594		1,296			1,289	1,387	1,179	
月一人当たり労働時	169	171		167	172	169	167		160			161	157	146	
第1・2・0分位数	1,020	1,035		1,023	1,033	1,096	1,020		1,001			1,001	968	990	
第1・1・0分位数	1,059	1,098		1,023	1,098	1,201	1,085		1,020			1,020	1,020	990	
第1・4分位数	1,212	1,267		1,023	1,255	1,489	1,195		1,054			1,061	1,050	1,020	
中位	1,449	1,494		1,067	1,462	1,748	1,389		1,187			1,187	1,175	1,060	
四分位偏差係数	0.1850	0.1760		0.0211	0.1652	0.1814	0.2574		0.1651			0.1567	0.2460	0.1538	

【上段】 累積労働者数

【下段】 累積構成比

低賃金労働者一覧表（産業・就業形態別の対象者の一覧表）

低賃金労働者の一覧表

06年 産業：はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業 就業形態：（全て）

対象者：時間給1,019円以下

事業所の労働者数	性	就業形態	年齢	勤続年数	賃金形態	1日の所定労働時間数	1時間当たりの所定内賃金額	備考
9人以下	男	パート	55	3年以上	時給	5.00	¥900	
9人以下	女	パート	68	3年以上	時給	5.00	¥900	65歳以上の者
9人以下	女	パート	70	3年以上	時給	5.00	¥900	65歳以上の者
9人以下	男	パート	72	3年以上	時給	5.00	¥900	65歳以上の者
9人以下	女	一般	35	3年以上	月給	8.00	¥994	
9人以下	男	一般	71	3年以上	月給	7.00	¥869	65歳以上の者
9人以下	男	一般	75	3年以上	月給	7.00	¥869	65歳以上の者
9人以下	男	一般	79	3年以上	月給	7.00	¥869	65歳以上の者
9人以下	男	一般	82	3年以上	月給	7.00	¥869	65歳以上の者
9人以下	男	一般	22	3年以上	月給	7.75	¥938	
9人以下	男	パート	84	3年以上	日給	6.00	¥1,000	65歳以上の者
10～29人	男	一般	39	3月以上6月未満	月給	7.42	¥904	
9人以下	男	一般	55	3月以上6月未満	時給	8.00	¥1,000	
9人以下	男	一般	63	3月以上6月未満	時給	8.00	¥1,000	
9人以下	男	一般	71	3年以上	月給	6.50	¥984	65歳以上の者
9人以下	女	パート	41	3年以上	月給	5.00	¥952	
9人以下	女	パート	64	3年以上	時給	5.00	¥990	
10～29人	男	一般	69	3年以上	時給	7.50	¥896	65歳以上の者
10～29人	男	一般	61	3年以上	月給	7.50	¥1,009	
9人以下	男	一般	26	2年以上3年未満	月給	8.00	¥863	
9人以下	男	一般	25	3年以上	月給	8.00	¥881	
9人以下	女	パート	32	3年以上	時給	5.00	¥900	
9人以下	男	パート	73	3年以上	時給	5.00	¥900	65歳以上の者
9人以下	男	一般	36	2年以上3年未満	月給	8.00	¥909	
9人以下	女	パート	74	3年以上	時給	7.50	¥1,000	65歳以上の者
10～29人	女	一般	50	3年以上	月給	7.83	¥1,013	
10～29人	女	パート	68	3年以上	時給	4.25	¥903	65歳以上の者
10～29人	女	一般	65	3年以上	時給	7.50	¥941	65歳以上の者
10～29人	女	一般	65	3年以上	時給	7.50	¥1,007	65歳以上の者
10～29人	男	一般	77	3年以上	月給	7.75	¥997	65歳以上の者
10～29人	男	一般	28	3年以上	月給	7.83	¥944	
9人以下	男	パート	82	3年以上	時給	3.00	¥900	65歳以上の者
9人以下	男	パート	70	3年以上	時給	8.00	¥1,000	65歳以上の者
30～99人	男	一般	22	6月以上1年未満	月給	8.67	¥927	
30～99人	男	パート	72	1年以上2年未満	時給	5.00	¥940	65歳以上の者

事業所の 労働者数	性	就業形態	年齢	勤続年数	賃金形態	1日の所定労働時間数	1時間当たりの 所定内賃金額	備考
30～99人	男	一般	23	2年以上3年未満	月給	8.67	¥955	
30～99人	男	一般	24	1年以上2年未満	月給	8.67	¥955	
30～99人	男	一般	27	3年以上	月給	8.67	¥983	
30～99人	男	一般	25	1年以上2年未満	月給	8.67	¥996	
10～29人	男	一般	76	3年以上	月給	7.83	¥957	65歳以上の者
10～29人	男	パート	23	3月以上6月未満	時給	7.50	¥896	雇入れ後6月未満で 技能実習中の者
10～29人	男	パート	23	3月以上6月未満	時給	7.50	¥896	雇入れ後6月未満で 技能実習中の者
10～29人	男	パート	29	3月以上6月未満	時給	7.50	¥896	雇入れ後6月未満で 技能実習中の者
10～29人	男	パート	40	3月以上6月未満	時給	7.50	¥896	雇入れ後6月未満で 技能実習中の者
10～29人	男	パート	39	3年以上	時給	7.50	¥914	軽易業務従事 者
10～29人	男	パート	49	3年以上	時給	7.50	¥914	軽易業務従事 者
10～29人	男	パート	73	3年以上	時給	6.00	¥920	65歳以上の者
10～29人	男	パート	64	1年以上2年未満	時給	7.50	¥940	軽易業務従事 者
10～29人	男	パート	69	3年以上	時給	7.50	¥950	65歳以上の者
10～29人	男	パート	26	3月以上6月未満	月給	7.50	¥972	雇入れ後6月未満で 技能実習中の者
10～29人	男	一般	76	3年以上	月給	7.50	¥984	65歳以上の者
10～29人	女	一般	54	3年以上	月給	7.50	¥1,001	
10～29人	男	一般	22	3年以上	月給	7.50	¥1,018	
10～29人	男	一般	34	3年以上	月給	7.50	¥1,018	
10～29人	女	パート	69	3年以上	時給	4.00	¥900	65歳以上の者
10～29人	男	一般	27	3年以上	月給	7.83	¥1,008	
10～29人	女	パート	44	1年以上2年未満	月給	5.00	¥909	
30～99人	男	一般	22	6月以上1年未満	月給	8.00	¥940	
30～99人	男	一般	20	1年以上2年未満	月給	8.00	¥967	
30～99人	男	一般	21	3年以上	月給	8.00	¥1,019	
30～99人	男	一般	23	6月以上1年未満	月給	8.67	¥927	
30～99人	男	一般	26	6月以上1年未満	月給	8.67	¥927	
30～99人	男	一般	24	2年以上3年未満	月給	8.67	¥955	
30～99人	男	一般	27	2年以上3年未満	月給	8.67	¥955	
30～99人	女	パート	35	1年以上2年未満	時給	6.00	¥896	
30～99人	男	一般	78	3年以上	時給	6.00	¥941	65歳以上の者
30～99人	女	一般	25	3年以上	時給	6.50	¥948	
30～99人	女	一般	55	3年以上	時給	6.50	¥968	
30～99人	男	一般	23	3年以上	月給	8.00	¥1,019	

令和6年 月例経済報告等基調判断

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
月例経済報告	<p>景気は、このところ一部足踏みもみられるが、緩やかに回復している。</p> <p>景気は、このところ一部足踏みもみられるが、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、持ち直している。 設備投資は、持ち直しに足踏みがみられる。 輸出は、このところ持ち直しの動きに足踏みがみられる。 生産は、持ち直しの兆しがみられる。 企業収益は、総じてみれば改善している。 企業の業況判断は、改善している。 雇用情勢は、改善の動きがみられる。 消費者物価は、このところ緩やかに上昇している。 	<p>景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、持ち直しに足踏みがみられる。 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。 輸出は、このところ持ち直しの動きに足踏みがみられる。 生産は、持ち直しに向かっていたものの、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、このところ生産活動が低下している。 企業収益は、総じてみれば改善している。 企業の業況判断は、改善している。 雇用情勢は、改善の動きがみられる。 消費者物価は、このところ緩やかに上昇している。 	<p>景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、持ち直しに足踏みがみられる。 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。 輸出は、持ち直しに向かっていたものの、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、このところ生産活動が低下している。 企業収益は、総じてみれば改善している。 企業の業況判断は、改善している。 製造業の一部では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止による影響がみられる。 雇用情勢は、改善の動きがみられる。 消費者物価は、緩やかに上昇している。 	<p>景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、持ち直しに足踏みがみられる。 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。 輸出は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。 生産は、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、生産活動が低下していたが、このところ持ち直しの動きがみられる。 企業収益は、総じてみれば改善している。 企業の業況判断は、改善している。 製造業の一部では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止による影響がみられる。 雇用情勢は、改善の動きがみられる。 消費者物価は、緩やかに上昇している。 	<p>景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、持ち直しに足踏みがみられる。 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。 輸出は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。 生産は、このところ持ち直しの動きがみられる。 	<p>景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。(6/28)</p>
徳島県金融経済概況	<p>徳島県内の景気は、持ち直している。</p> <p>すなわち、設備投資は低調に推移している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、着実に持ち直している。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。</p>	<p>徳島県内の景気は、持ち直している。</p> <p>すなわち、設備投資は低調に推移している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、着実に持ち直している。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。</p>	<p>徳島県内の景気は、持ち直している。</p> <p>すなわち、設備投資は低調に推移している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、着実に持ち直している。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。</p>	<p>徳島県内の景気は、持ち直している。</p> <p>すなわち、設備投資は増加している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、着実に持ち直している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。</p>	<p>徳島県内の景気は、持ち直している。</p> <p>すなわち、設備投資は増加している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、着実に持ち直している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。(6/10)</p>	<p>徳島県内の景気は、持ち直しのペースが鈍化している。</p>
徳島経済レポート	<p>緩やかに回復している</p> <p>景況をみると、一服感がみられるも、全体として回復傾向が続いている。景気は緩やかに回復している」と判断を据え置いた。物価高による買い控えや、暖冬による消費動向への影響に注視が必要である。</p>	<p>一部一服感がみられるが、緩やかに回復している</p> <p>景況をみると、個人消費に一服感がみられる。景気は「一部一服感がみられるが、緩やかに回復している」と判断を据え置いた。物価の高止まりによる個人消費動向の変化に注視が必要である。</p>	<p>一部一服感がみられるが、緩やかに回復している</p> <p>景況をみると、個人消費に一服感がみられる。景気は「一部一服感がみられるが、緩やかに回復している」と判断を据え置いた。物価と賃上げの動向にもなう個人消費の変化に注視が必要である。(No478)</p>	<p>一部一服感がみられるが、緩やかに回復している</p> <p>景況をみると、個人消費に一服感がみられる。景気は「一部一服感がみられるが、緩やかに回復している」と判断を据え置いた。物価と賃上げの動向にもなう個人消費の変化に注視が必要である。(No479)</p>	<p>一部一服感がみられるが、緩やかに回復している</p> <p>景況をみると、個人消費に一服感がみられる。景気は「一部一服感がみられるが、緩やかに回復している」と判断を据え置いた。物価と賃上げの動向にもなう個人消費の変化に注視が必要である。(No479)</p>	<p>回復のペースが鈍化しつつある</p> <p>景況をみると、個人消費は横ばいで留まっており「回復のペースが鈍化しつつある」と判断を引き下げた。物価、賃上げ、定額減税の影響に伴う個人消費の変化に注視が必要である。(No480 6/26)</p>
職業安定業務統計速報	<p>一部産業に底堅い推移がみられるものの、求人ば緩やかに減少している。足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。</p>	<p>一部産業に底堅い推移がみられるものの、求人ば緩やかに減少している。足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。(4/25)</p>	<p>一部産業に底堅い推移がみられるものの、求人ば緩やかに減少している。足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。(5/30)</p>	<p>求人か求職を上回って推移しているものの、求人は緩やかに減少している。足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。(6/27)</p>	<p>求人か求職を上回って推移しているものの、求人は緩やかに減少している。足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。(7/29)</p>	<p>求人か求職を上回って推移しているものの、求人は緩やかに減少している。足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。(7/29)</p>

令和6年 月例経済報告等基調判断

	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
月例経済報告	<p>景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。(7/25)</p> <p>景気は、このところ足踏みがみられるが、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、持ち直しに足踏みがみられる。 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。 輸出は、おだやかな横ばいとなっている。 生産は、このところ持ち直しの動きがみられる。 企業収益は、総じてみれば改善している。 企業の業況判断は、改善している。 雇用情勢は、改善の動きがみられる。 消費者物価は、緩やかに上昇している。 	<p>景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる。 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。 輸出は、おだやかな横ばいとなっている。 生産は、このところ持ち直しの動きがみられる。 企業収益は、総じてみれば改善している。 企業の業況判断は、改善している。 雇用情勢は、改善の動きがみられる。 消費者物価は、緩やかに上昇している。 	<p>景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる。 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。 輸出は、おだやかな横ばいとなっている。 生産は、持ち直しの動きがみられる。 企業収益は、総じてみれば改善している。 企業の業況判断は、改善している。 雇用情勢は、改善の動きがみられる。 消費者物価は、緩やかに上昇している。 			
徳島県金融経済概況	<p>徳島県内の景気は、持ち直しのペースが鈍化している。</p> <p>すなわち、設備投資は増加している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。(7/12)</p>	<p>徳島県内の景気は、持ち直しのペースが鈍化している。</p> <p>すなわち、設備投資は増加している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。(8/9)</p>	<p>徳島県内の景気は、緩やかに持ち直している。</p> <p>すなわち、設備投資は増加している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。(9/11)</p>			
徳島経済レポート	<p>回復のペースが鈍化しつつある</p> <p>景況をみると、個人消費において価格選好が強まっており、「回復のペースが鈍化しつつある」と判断を据え置いた。物価、賃上げ、ボーナス支給傾向などもなう個人消費の変化に注視が必要である。(No481 7/29)</p>	<p>緩やかに回復している</p> <p>景況をみると、7月下旬から阿波踊り期間にかけて個人消費が逆風に推移し「緩やかに回復している」と判断を引き上げた。価格転嫁、賃金の動向などもなう個人消費の変化に注視が必要である。(No482 8/28)</p>				
職業安定業務統計速報	<p>求人が求職を上回って推移しているものの、求人は緩やかに減少している。足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。(8/29)</p>					

月例経済報告

(令和6年9月)

—景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。—

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

令和6年9月18日

内閣府

	8 月月例	9 月月例
基調判断	<p>景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。</p> <p>先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。</p>	<p>景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。</p> <p>先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。</p>
政策態度	<p>「経済財政運営と改革の基本方針 2024～賃上げと投資がけん引する成長型経済の実現～」等に基づき、物価上昇を上回る賃金上昇の実現や官民連携投資による社会課題解決と生産性向上に取り組む。</p> <p>「デフレ完全脱却のための総合経済対策」及びその裏付けとなる令和5年度補正予算並びに令和6年度予算を迅速かつ着実に執行する。また、足元の物価動向の中、年金生活世帯や中小企業にとっては厳しい状況が続いており、まずは、早急に着手可能で即効性のある対策を講じるなど、二段構えでの対応を行っていく。</p> <p>「被災者の生活と生業（なりわい）支援のためのパッケージ」に基づき、令和6年能登半島地震の被災者の生活、生業の再建をはじめ、被災地の復旧・復興に至るまで、予備費を活用し切れ目なく対応する。</p> <p>日本銀行は、7月31日、無担保コールレート（オーバーナイト物）を0.25%程度で推移するよう促すこととともに、長期国債買入れの減額計画を決定した。日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。</p> <p>政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。</p> <p>こうした取組により、デフレからの完全脱却、成長型の新たな経済ステージへの移行を実現していく。</p>	<p>「経済財政運営と改革の基本方針 2024～賃上げと投資がけん引する成長型経済の実現～」等に基づき、物価上昇を上回る賃金上昇の実現や官民連携投資による社会課題解決と生産性向上に取り組む。</p> <p>「デフレ完全脱却のための総合経済対策」及びその裏付けとなる令和5年度補正予算並びに令和6年度予算を迅速かつ着実に執行する。また、足元の物価動向の中、年金生活世帯や中小企業にとっては厳しい状況が続いており、まずは、早急に着手可能で即効性のある対策を講じるなど、二段構えでの対応を行っていく。</p> <p>「被災者の生活と生業（なりわい）支援のためのパッケージ」に基づき、令和6年能登半島地震の被災者の生活、生業の再建をはじめ、被災地の復旧・復興に至るまで、予備費を活用し切れ目なく対応する。</p> <p>日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。</p> <p>政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。</p> <p>こうした取組により、デフレからの完全脱却、成長型の新たな経済ステージへの移行を実現していく。</p>

	8 月月例	9 月月例
個人消費	一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる	一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる
設備投資	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる
住宅建設	おおむね横ばいとなっている	おおむね横ばいとなっている
公共投資	堅調に推移している	堅調に推移している
輸出	おおむね横ばいとなっている	おおむね横ばいとなっている
輸入	おおむね横ばいとなっている	おおむね横ばいとなっている
貿易・サービス収支	赤字となっている	赤字となっている
生産	このところ持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる
企業収益	総じてみれば改善している	総じてみれば改善している
業況判断	改善している	改善している
倒産件数	増加がみられる	このところ増勢が鈍化している
雇用情勢	改善の動きがみられる	改善の動きがみられる
国内企業物価	緩やかに上昇している	このところ上昇テンポが鈍化している
消費者物価	緩やかに上昇している	緩やかに上昇している

(注) 下線部は先月から変更した部分。

月例経済報告

令和6年9月

総論

(我が国経済の基調判断)

景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。

- ・個人消費は、一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる。
- ・設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- ・輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・生産は、持ち直しの動きがみられる。
- ・企業収益は、総じてみれば改善している。企業の業況判断は、改善している。
- ・雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- ・消費者物価は、緩やかに上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

(政策の基本的態度)

「経済財政運営と改革の基本方針2024～賃上げと投資がけん引する成長型経済の実現～」等に基づき、物価上昇を上回る賃金上昇の実現や官民連携投資による社会課題解決と生産性向上に取り組む。

「デフレ完全脱却のための総合経済対策」及びその裏付けとなる令和5年度補正予算並びに令和6年度予算を迅速かつ着実に執行する。また、足元の物価動向の中、年金生活世帯や中小企業にとっては厳しい状況が続いており、まずは、早急に着手可能で即効性のある対策を講じるなど、二段構えでの対応を行っていく。

「被災者の生活と生業(なりわい)支援のためのパッケージ」に基づき、令和6年能登半島地震の被災者の生活、生業の再建をはじめ、被災地の復旧・復興に至るまで、予備費を活用し切れ目なく対応する。

日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。

政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。

こうした取組により、デフレからの完全脱却、成長型の新たな経済ステージへの移行を実現していく。

1. 消費・投資等の需要動向

個人消費は、一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる。

「四半期別GDP速報」(2024年4-6月期2次速報)では、民間最終消費支出の実質値は前期比0.9%増となった。また、「消費動向指数(CTI)」(7月)では、総消費動向指数(CTIマクロ)の実質値は前月比0.0%増となった。

個別の指標について、需要側の統計をみると、「消費動向指数(CTI)」(7月)では、世帯消費動向指数(CTIミクロ、総世帯)の実質値は前月比0.0%減となった。供給側の統計をみると、「商業動態統計」(7月)では、小売業販売額は前月比0.2%増となった。

消費動向の背景をみると、実質総雇用者所得は、持ち直しの動きがみられる。また、消費者マインドは、改善に足踏みがみられる。

さらに、足下の状況について、ヒアリング結果等を踏まえると、新車販売台数は、持ち直している。家電販売は、このところ持ち直しの動きがみられる。旅行は、おおむね横ばいとなっている。外食は、緩やかに増加している。

こうしたことを踏まえると、個人消費は、一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる。

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、持ち直していくことが期待される。ただし、消費者マインドの動向に留意する必要がある。

設備投資は、持ち直しの動きがみられる。

設備投資は、持ち直しの動きがみられる。需要側統計である「法人企業統計季報」(4-6月期調査、含むソフトウェア)でみると、2024年4-6月期は前期比1.2%増となった。業種別にみると、製造業は同3.2%減、非製造業は同3.5%増となった。

機械設備投資の供給側統計である資本財総供給(除く輸送機械)は、持ち直しの動きがみられる。ソフトウェア投資は、増加している。

「日銀短観」(6月調査)及び「法人企業景気予測調査」(7-9月期調査)によると、全産業の2024年度設備投資計画は、増加が見込まれている。「日銀短観」による企業の設備判断DIは、6月調査で、製造業では+2と、3月調査(+2)から過剰超幅が横ばい、非製造業を含む全産業では-1と、3月調査(-1)から不足超幅が横ばいとなっている。先行指標をみると、機械受注は、持ち

直しの動きがみられる。建築工事費予定額は、このところ増勢が鈍化している。

先行きについては、堅調な企業収益等を背景に、持ち直し傾向が続くことが期待される。

住宅建設は、おおむね横ばいとなっている。

住宅建設は、おおむね横ばいとなっている。持家の着工は、このところ底堅い動きとなっている。貸家の着工は、横ばいとなっている。分譲住宅の着工は、弱含んでいる。総戸数は、7月は前月比1.0%増の年率77.3万戸となった。なお、首都圏のマンション総販売戸数は、弱含んでいる。

先行きについては、当面、横ばいで推移していくと見込まれる。

公共投資は、堅調に推移している。

公共投資は、堅調に推移している。6月の公共工事出来高は前月比0.6%減、8月の公共工事請負金額は同11.4%減、7月の公共工事受注額は同13.2%増となった。

公共投資の関連予算をみると、公共事業関係費は、国の令和5年度一般会計予算では、補正予算において約2.2兆円の予算措置を講じており、補正後は前年度比2.5%増となっている。また、令和6年度一般会計予算の公共事業関係費は、前年度当初予算比0.0%増となっている。さらに、令和6年度地方財政計画では、投資的経費のうち地方単独事業費について、前年度比0.8%増となっている。

先行きについては、補正予算の効果もあって、堅調に推移していくことが見込まれる。

輸出は、おおむね横ばいとなっている。輸入は、おおむね横ばいとなっている。貿易・サービス収支は、赤字となっている。

輸出は、おおむね横ばいとなっている。地域別にみると、アジア、アメリカ、及びEU向けの輸出は、おおむね横ばいとなっている。その他地域向けの輸出は、このところ持ち直しの動きがみられる。先行きについては、海外経済の持ち直しが続く中で、持ち直していくことが期待される。ただし、海外景気の下振れリスクに留意する必要がある。

輸入は、おおむね横ばいとなっている。地域別にみると、アジア及びEUからの輸入は、おおむね横ばいとなっている。アメリカからの輸入は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。先行きについては、持ち直しに向かうことが期待される。

貿易・サービス収支は、赤字となっている。

7月の貿易収支は、輸出金額の増加が輸入金額の増加を上回ったことから、赤字幅が縮小した。また、サービス収支は、赤字となっている。

2. 企業活動と雇用情勢

生産は、持ち直しの動きがみられる。

鉱工業生産は、持ち直しの動きがみられる。鉱工業生産指数は、7月は前月比3.1%増となった。鉱工業在庫指数は、7月は前月比0.4%増となった。また、製造工業生産予測調査によると8月は同2.2%増、9月は同3.3%減となることが見込まれている。

業種別にみると、輸送機械は一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響もあって、このところ横ばいとなっている。生産用機械は持ち直しの動きがみられる。電子部品・デバイスは持ち直している。

生産の先行きについては、持ち直していくことが期待される。ただし、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響や海外景気の下振れ等による影響に注意する必要がある。

また、第3次産業活動は、持ち直している。

企業収益は、総じてみれば改善している。企業の業況判断は、改善している。倒産件数は、このところ増勢が鈍化している。

企業収益は、総じてみれば改善している。「法人企業統計季報」（4－6月期調査）によると、2024年4－6月期の経常利益は、前年比13.2%増、前期比6.6%増となった。業種別にみると、製造業が前年比13.0%増、非製造業が同13.3%増となった。規模別にみると、大・中堅企業が前年比14.6%増、中小企業が同6.3%増となった。「日銀短観」（6月調査）によると、2024年度の売上高は、上期は前年比2.1%増、下期は同1.7%増が見込まれている。経常利益は、上期は前年比11.8%減、下期は同2.9%減が見込まれている。

企業の業況判断は、改善している。「日銀短観」（6月調査）によると、「最近」の業況は、「全規模全産業」で横ばいに推移した。9月時点の業況を示す「先行き」は、「最近」に比べやや慎重な見方となっている。また、「景気ウォッチャー調査」（8月調査）の企業動向関連DIによると、現状判断は低下、先行判断は上昇した。

倒産件数は、このところ増勢が鈍化している。7月は953件の後、8月は723件となった。負債総額は、7月は7,812億円の後、8月は1,013億円となった。

雇用情勢は、改善の動きがみられる。

完全失業率は、7月は前月から0.2%ポイント上昇し、2.7%となった。労働力人口及び就業者数は減少した。完全失業者数は増加した。就業率は、このところ改善の動きがみられる。

「職業安定業務統計」をみると、公共職業安定所における新規求人数は、このところ緩やかに減少している。有効求人倍率は、横ば

い圏内となっている。

また、民間職業紹介における求人は、緩やかな増加傾向にある。賃金をみると、定期給与及び現金給与総額は、増加している。実質総雇用者所得は、持ち直しの動きがみられる。また、製造業の残業時間は増加した。

「日銀短観」（6月調査）によると、企業の人手不足感を示す雇用人員判断DIは、全産業では6月調査で-35と、3月調査（-36）から1ポイント不足超幅が縮小している。また、製造業では6月調査で-21と、3月調査（-22）から1ポイント不足超幅が縮小、非製造業では6月調査で-45と、3月調査（-45）から横ばいとなっている。

こうしたことを踏まえると、雇用情勢は、改善の動きがみられる。先行きについては、改善していくことが期待される。

3. 物価と金融情勢

国内企業物価は、このところ上昇テンポが鈍化している。消費者物価は、緩やかに上昇している。

国内企業物価は、このところ上昇テンポが鈍化している。8月の国内企業物価は、前月比0.2%下落し、夏季電力料金調整後でも、前月比0.2%下落した。輸入物価（円ベース）は、このところ下落している。

企業向けサービス価格の基調を「国際運輸を除くベース」で見ると、緩やかに上昇している。

消費者物価の基調を「生鮮食品及びエネルギーを除く総合」で見ると、緩やかに上昇している。7月は、前月比では連鎖基準、固定基準ともに0.1%上昇した。前年比では連鎖基準で1.8%上昇し、固定基準で1.9%上昇した。

「生鮮食品を除く総合」（いわゆる「コア」）は、緩やかに上昇している。7月は、前月比では連鎖基準、固定基準ともに0.3%上昇した。

物価の上昇を予想する世帯の割合を「消費動向調査」（二人以上の世帯）で見ると、8月は、1年後の予想物価上昇率別に、2%未満が14.5%（前月12.4%）、2%以上から5%未満が34.9%（前月35.3%）、5%以上が42.7%（前月45.5%）となった。

先行きについては、消費者物価（生鮮食品及びエネルギーを除く総合）は、当面、緩やかに上昇していくことが見込まれる。

株価（日経平均株価）は、38,600円台から36,500円台まで下落した。対米ドル円レート（インターバンク直物中心相場）は、144円台から147円台まで円安方向に推移した後、141円台まで円高方向に推移した。

株価（日経平均株価）は、38,600円台から36,500円台まで下落

した。

対米ドル円レート（インターバンク直物中心相場）は、144 円台から 147 円台まで円安方向に推移した後、141 円台まで円高方向に推移した。

短期金利についてみると、無担保コールレート（オーバーナイト物）は、0.22%台で推移した。ユーロ円金利（3 か月物）は、0.2%台で推移した。長期金利（10 年物国債利回り）は、0.8%台から 0.9%台で推移した。

企業金融については、企業の資金繰り状況におおむね変化はみられない。社債と国債との流通利回りスプレッドは、総じて横ばいとなっている。金融機関の貸出平残（全国銀行）は、前年比 3.4%（8 月）増加した。

マネタリーベースは、前年比 0.6%（8 月）増加した。M2 は、前年比 1.3%（8 月）増加した。

（※ 8/30～9/13 の動き）

4. 海外経済

世界の景気は、一部の地域において足踏みがみられるものの、持ち直している。

先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響による下振れリスクに留意する必要がある。また、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動の影響を注視する必要がある。

アメリカでは、景気は拡大している。

先行きについては、拡大が続くことが期待される。ただし、物価上昇率の下げ止まりに伴う影響による下振れリスクに留意する必要がある。

2024年4－6月期のGDP成長率（第2次推計値）は、個人消費や設備投資が増加し、前期比で0.7%増（年率3.0%増）となった。

足下をみると、消費は増加している。設備投資は緩やかに増加している。住宅着工はこのところ弱い動きがみられる。

生産は緩やかに増加している。非製造業景況感はおおむね横ばいとなっている。雇用面では、雇用者数は増勢が鈍化しており、失業率はやや上昇している。物価面では、コア物価上昇率はおおむね横ばいとなっている。貿易面では、財輸出はおおむね横ばいとなっている。

7月30日～31日に開催された連邦公開市場委員会（FOMC）では、政策金利の誘導目標水準を5.25%から5.50%の範囲で据え置くことが決定された。

アジア地域については、中国では、政策効果により供給の増加がみられるものの、景気は足踏み状態となっている。

先行きについては、足踏み状態が続くと見込まれる。さらに、不動産市場の停滞の継続や物価下落の継続による影響等に留意する必要がある。

韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は緩やかに回復している。インドネシアでは、景気は緩やかに回復している。タイでは、景気は持ち直しに足踏みがみられる。インドでは、景気は拡大している。

中国では、政策効果により供給の増加がみられるものの、景気は足踏み状態となっている。2024年4－6月期のGDP成長率は、前年同期比で4.7%増となった。消費はおおむね横ばいとなっている。固定資産投資は伸びがおおむね横ばいとなっている。財輸出は持ち直している。生産は持ち直している。消費者物価はおおむね横ばいとなっている。

韓国では、景気は持ち直している。2024年4－6月期のGDP成長率は、前期比で0.2%減（年率0.9%減）となった。台湾では、景気は緩やかに回復している。2024年4－6月期のGDP成長率は、前年同期比で5.1%増となった。

インドネシアでは、景気は緩やかに回復している。2024年4－6月期のGDP成長率は、前年同期比で5.0%増となった。タイでは、景気は持ち直しに足踏みがみられる。2024年4－6月期のGDP成長率は、前年同期比で2.3%増となった。

インドでは、景気は拡大している。2024年4－6月期のGDP成長率は、前年同期比で6.7%増となった。

ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動きがみられる。ドイツにおいては、景気は足踏み状態にある。

先行きについては、次第に持ち直しに向かうことが期待される。ただし、高い金利水準の継続やエネルギー情勢に伴う影響による下振れリスクに留意する必要がある。

英国では、景気は持ち直しの動きがみられる。

先行きについては、次第に持ち直しに向かうことが期待される。ただし、高い金利水準の継続に伴う影響による下振れリスクに留意する必要がある。また、中東地域をめぐる情勢を注視する必要がある。

ユーロ圏では、景気は一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動きがみられる。2024年4－6月期のGDP成長率は、前期比で0.2%増（年率0.8%増）となった。消費はおおむね横ばいとなっている。設備投資は弱含んでいる。生産は下げ止まりつつある。サービス業景況感持ち直しの動きがみられる。財輸出はおおむね横ばいとなっている。失業率は横ばいとなっている。コア物価上昇率はおおむね横ばいとなっている。

ドイツにおいては、景気は足踏み状態にある。2024年4－6月期

のGDP成長率は、前期比で0.1%減（年率0.3%減）となった。

英国では、景気は持ち直しの動きがみられる。2024年4－6月期のGDP成長率は、前期比で0.6%増（年率2.3%増）となった。消費は持ち直しの動きがみられる。設備投資はおおむね横ばいとなっている。生産はおおむね横ばいとなっている。サービス業景況感は持ち直している。財輸出は弱い動きとなっている。サービス輸出は緩やかに増加している。失業率はおおむね横ばいとなっている。コア物価上昇率はおおむね横ばいとなっている。

欧州中央銀行は、9月12日の理事会で、政策金利（預金ファシリティ金利）を3.50%に引き下げることを選定した。イングランド銀行は、7月31日の金融政策委員会で、政策金利を5.00%に引き下げることを選定した。

国際金融情勢等

金融情勢をみると、世界の主要な株価は、アメリカ、英国、ドイツではおおむね横ばい、中国ではやや下落した。短期金利についてみると、ドル金利（3か月物）はやや低下した。主要国の長期金利は、アメリカ、英国、ドイツではやや低下した。ドルは、ユーロ、ポンドに対しておおむね横ばい、円に対してやや減価した。原油価格（WTI）は下落した。金価格はやや上昇した。

(本件に関する照会先)
日本銀行徳島事務所 088-622-3126

2024年9月11日
日本銀行高松支店
徳島事務所

徳島県金融経済概況

1. 概況

- 徳島県内の景気は、緩やかに持ち直している。

すなわち、設備投資は増加している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は持ち直している。こうした中、企業の生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、増加している。

6月短観における設備投資（全産業）をみると、2024年度は、前年を上回る計画となっている。

個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。

大型小売店の売上は、底堅く推移している。

乗用車販売は、弱い動きとなっている。

主要観光地の入込客数（5～7月）は、前年を下回った。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

公共投資は、持ち直している。

- 企業の生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

化学は、高水準で推移している。

電気機械は、弱含んでいる。

食料品は、振れを伴いつつも、横ばい圏内の動きとなっている。

パルプ・紙・紙加工品は、横ばい圏内の動きとなっている。

はん用・生産用機械は、横ばい圏内の動きとなっている。

金属製品は、横ばい圏内の動きとなっている。

- 雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。
- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、2%台後半のプラスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出は、前年を上回っている。

貸出約定平均金利は、前月比上昇した。

- 預金は、前年を上回っている。

- 倒産および信用保証協会の代位弁済は、感染症拡大前の水準となっている。

以 上

最近の県内景況

緩やかに回復している

概況

国内景気はこのところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。県内景況をみると、7月下旬から阿波踊り期間にかけて個人消費が堅調に推移し、「緩やかに回復している」と判断を引き上げた。価格転嫁、賃金の動向にともなう個人消費の変化に注視が必要である。

生産 6月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、102.3(前月比8.5%低下)と前月を下回った。

個人消費(小売商況・自動車) 7月の小売商況は、ボーナスの支給や夏休みに入る中旬以降に動きが活発化し、休日が2日少なかった影響を除けば全体の売上げは前年を上回って推移した。家電は、エアコンが横ばい、テレビや洗濯機が低調だったため総じて前年をやや下回った。自動車販売は、一部メーカーの影響で登録台数(含む軽)は前年比1.8%減の1,996台となった。

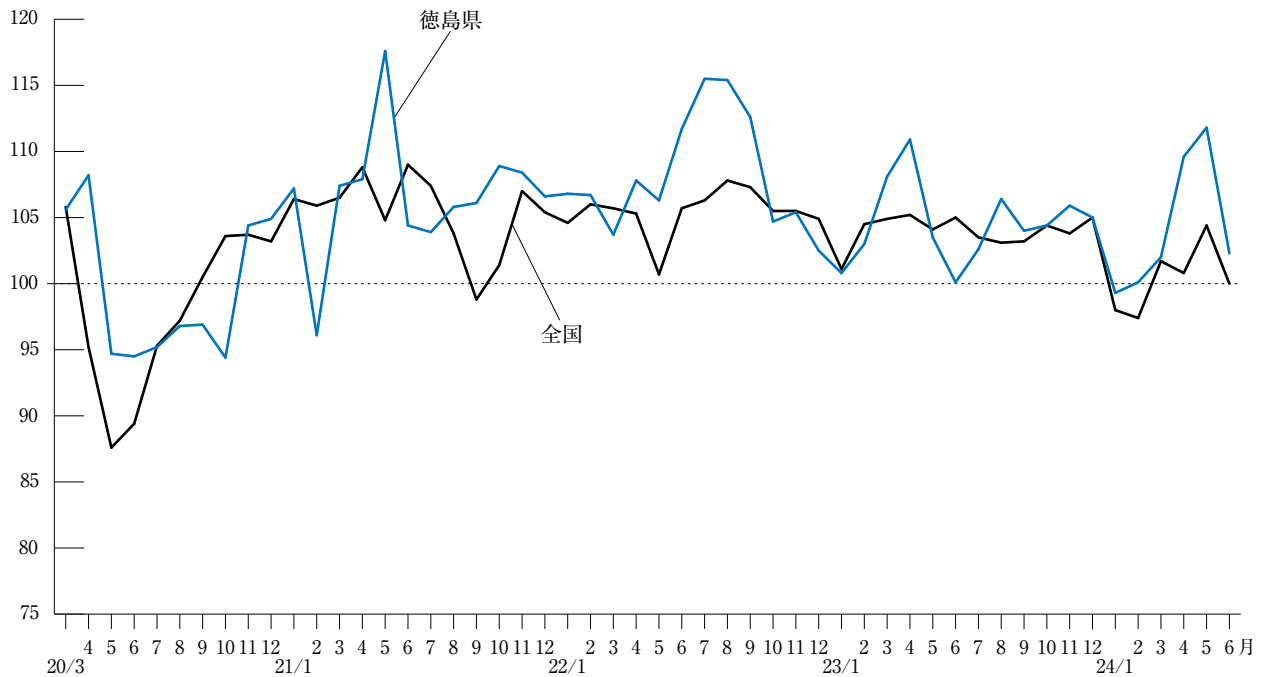
旅行・宿泊 7月の国内旅行は、北海道や東北など過ごしやすい方面への旅行が増加し、取扱高はコロナ禍前と同程度にて推移した。海外はリゾート地への家族旅行が増加し、取扱高はコロナ禍前を上回った。宿泊は、下旬以降ビジネスや夏休みによる観光需要で堅調に推移したものの、稼働率、客室単価は前年をやや下回った。

住宅投資 6月の新設住宅着工戸数(総戸数)は、前年比19.2%減の198戸となった。(2024年1～6月の総戸数累計は、前年同期比8.9%減の1,221戸となった。)

公共工事 7月の請負件数は、前年比36.5%増、請負金額は同16.7%増となった。(2024年4～7月の請負金額累計は、前年同期比2.7%増の590億27百万円となった。)

雇用情勢 6月の有効求人倍率(季節調整済)は、1.15倍で前月比0.01ポイント低下した。

鉱工業生産指数（徳島県、全国）



(2020年 = 100 季節調整済指数)

徳島県（6月）

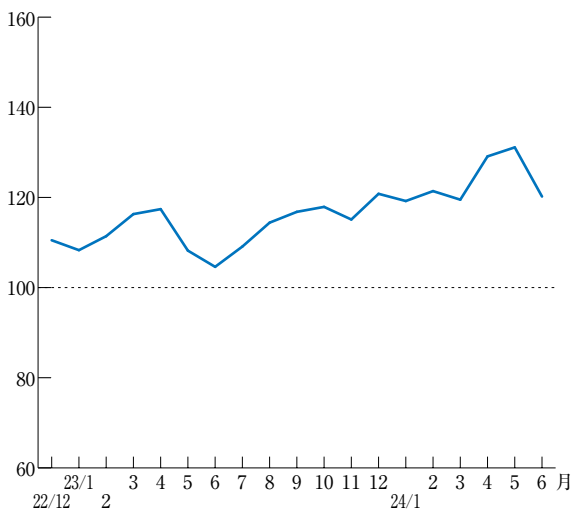
徳島県の6月（速報値）の鉱工業生産指数は、102.3（季節調整済）で前月比8.5%低下、原指数は98.5で前年比0.9%上昇となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち5業種で、鉄鋼（8.8%）、電気機械（4.7%）、木材・木製品（3.0%）など。一方、低下した業種は、金属製品（52.1%）、パルプ・紙・紙加工品（22.3%）、化学（8.3%）など。

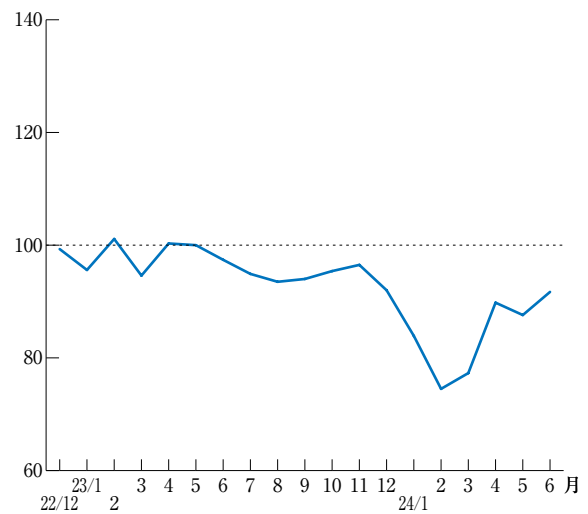
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち3業種で、化学（14.7%）、鉄鋼（8.9%）、プラスチック製品（1.4%）。一方、低下した業種は、金属製品（25.5%）、食料品・飲料・飼料（21.4%）、電気機械（9.2%）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を 10,000 としたウエイト) (2020年=100 季節調整済指数)

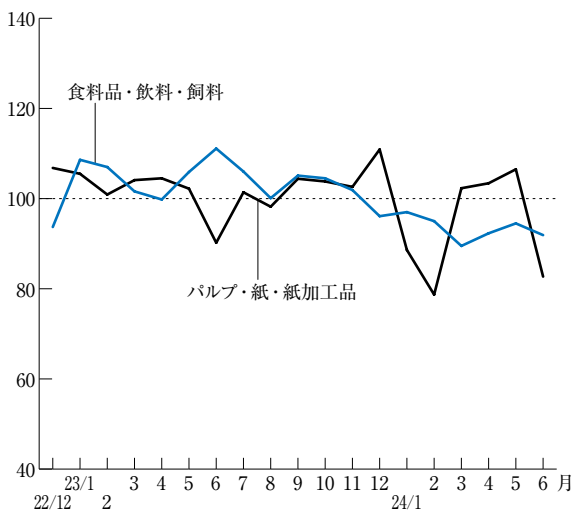
化学 (4,332.7)



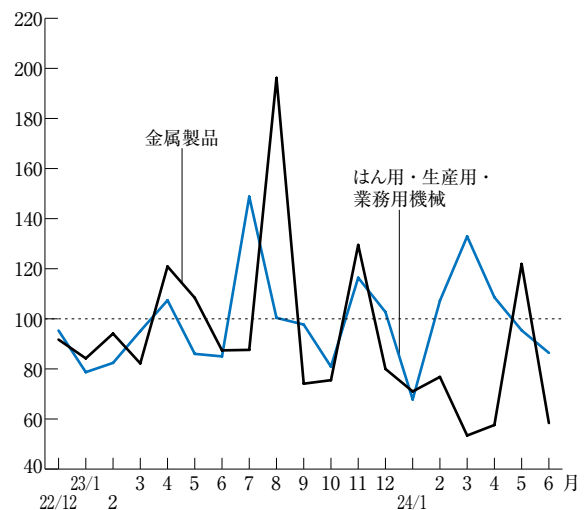
電気機械 (2,153.6)



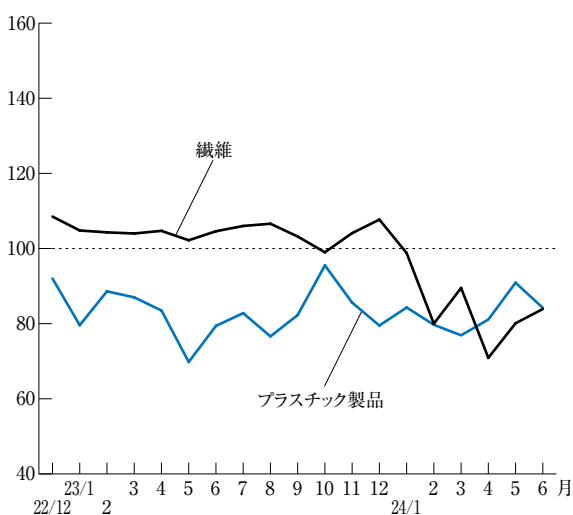
食料品・飲料・飼料 (620.1)
パルプ・紙・紙加工品 (577.7)



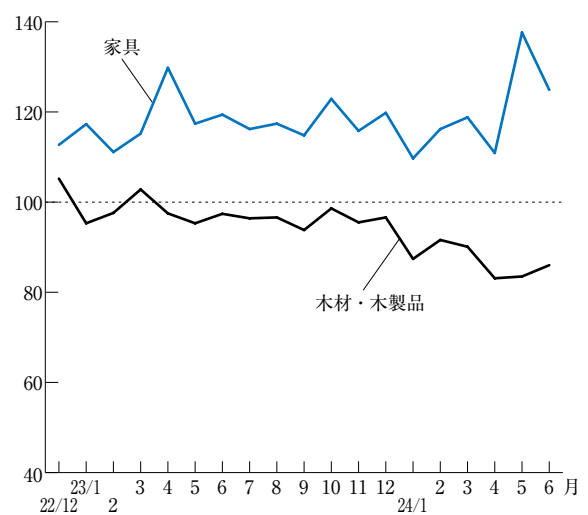
はん用・生産用・業務用機械 (473.5)
金属製品 (395.7)



プラスチック製品 (346.7)、繊維 (65.6)

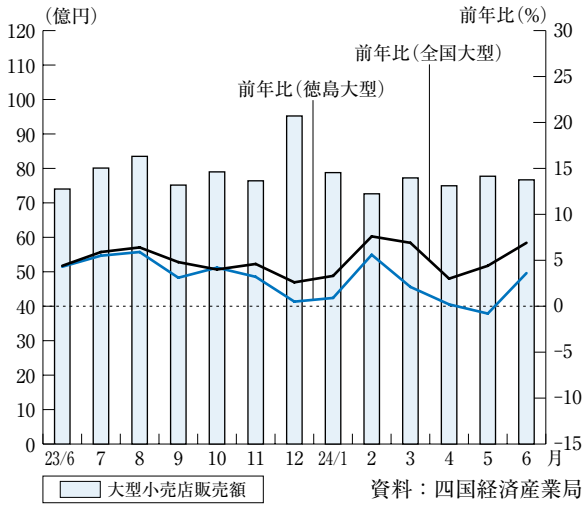


木材・木製品 (172.1)、家具 (197.4)



資料：徳島県統計課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

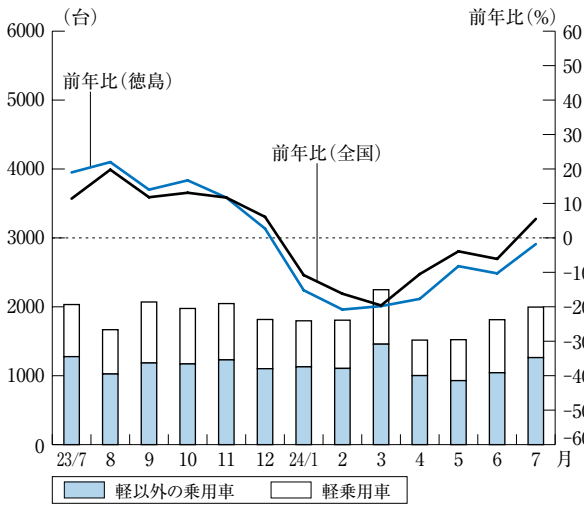
7月の小売商況は、ボーナスの支給や夏休みに入る中旬以降に動きが活発化し、休日が2日少なかった影響を除けば全体の売上げは前年を上回って推移した。

品目別にみると、衣料品は水着や浴衣などの季節商品ほか全般的に弱かった。身の回り品・雑貨は猛暑の影響で化粧品、UV関連商品、眼鏡などの販売が好調だった。飲食店ではアイス、かき氷、飲料に加え、新規出店による効果もみられた。家電は冷蔵庫が引き続き前年を上回って推移したものの、エアコンは横ばい圏内、テレビ、洗濯機が低調であり、総じては前年をや

や下回った。食料品は野菜や豚肉の高値が落ち着いたものの、低価格商品を求めて買い回る動きが顕著になっており、メリハリ消費の様相がみられる。

8月以降は、酷暑に伴う屋内施設への需要やお盆期間の日並びによる客数の増加がみられている。

自動車販売



資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

7月の自動車販売は、一部メーカーの影響で登録台数(含む軽)は前年比1.8%減の1,996台となった。

内訳をみると、普通車(3ナンバー)は803台で前年比0.7%減、中小型車・大衆車は460台で同1.7%減となり、登録車合計は1,263台で同1.1%減となった。また、軽自動車は733台で同3.0%減であった。

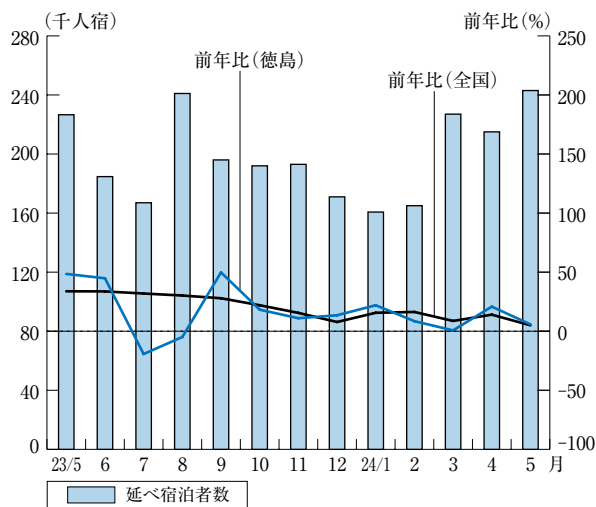
(2024年1～7月の登録台数(含む軽)累計は、前年同期比13.9%減の12,700台となった。)

旅行業

7月の旅行需要をみると、国内は北海道や東北など過ごしやすい方面への旅行が増加し、取扱高はコロナ禍前と同程度にて推移した。海外はハワイ、グアムなどリゾート地への家族旅行が増加し、取扱高はコロナ禍前を上回った。

8月以降については、国内旅行はインターハイ開催地のある九州方面やテーマパークへの旅行需要がみられ、予約は前年並みに推移している。海外旅行はヨーロッパ方面への旅行を中心に予約が増加している。

ホテル・旅館



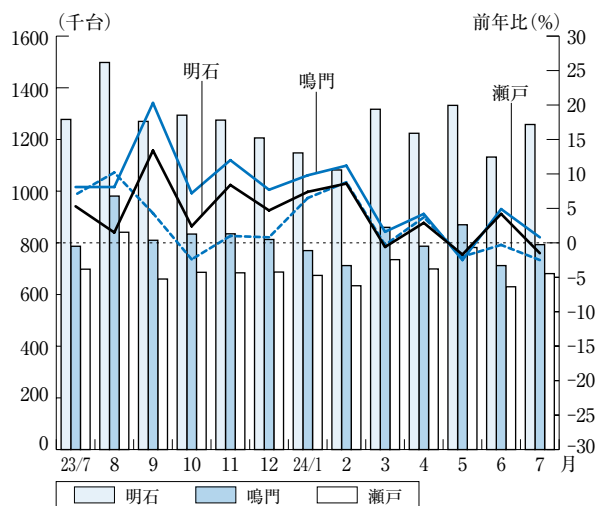
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

7月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、下旬以降はビジネスや、夏休みによる観光需要、コンサートなどの開催に伴う需要があったが、月全体の稼働率、客室単価は前年をやや下回った。インバウンドでは香港チャーター便による団体の利用がみられた。宴会・飲食部門は、宴会規模が縮小したことや、宿泊者の減少で朝食利用が低調であったことから、全体として前年をやや下回って推移した。

8月は、阿波おどりによる観光目的の利用が好調であったが、台風によるキャンセルもみられ、稼働率、客室単価はコロナ禍前と同水準で推移している。

宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、5月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は243千人泊で、前年比5.8%増(全国平均は同5.0%増)となった。

本州四国連絡道路交通量

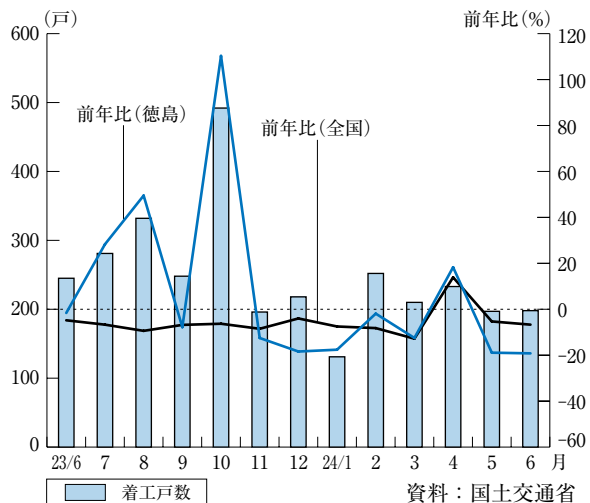


資料：本州四国連絡高速道路

7月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比1.5%減、大鳴門橋は同0.8%増、瀬戸大橋は同2.5%減となった。

(2024年4月～7月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比0.8%増、1.6%増、0.4%減となった。)

住宅投資



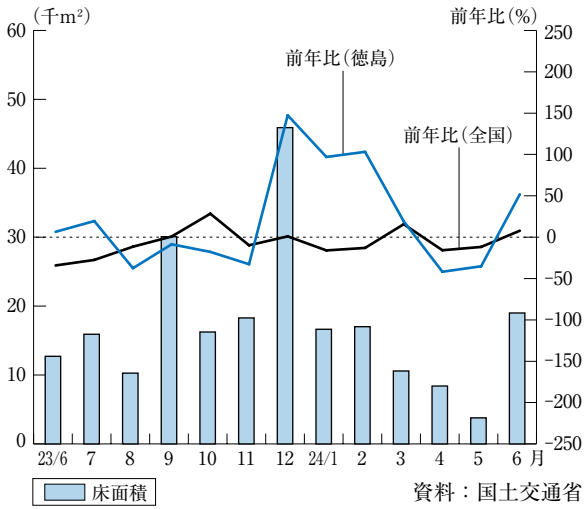
資料：国土交通省

6月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比19.2%減の198戸となった。

利用関係別では、持家は前年比8.6%減の148戸、貸家は同49.2%減の31戸、分譲は同22.7%減の17戸であった。総床面積は20,409㎡で、同14.2%減少した。

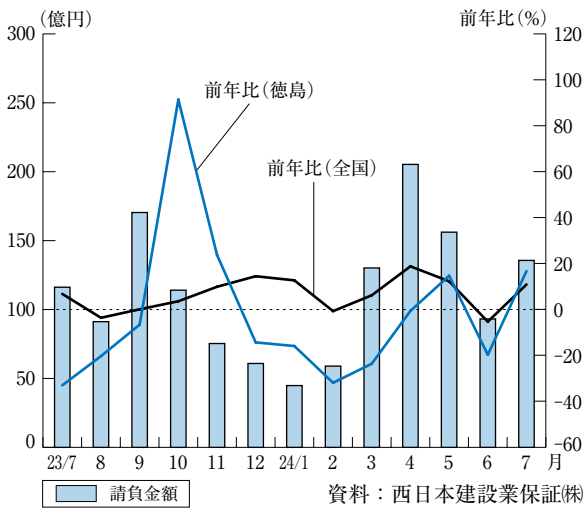
(2024年1～6月の総戸数累計は、前年同期比8.9%減の1,221戸となった。)

非居住用建築着工床面積



6月の非居住用建築着工床面積（店舗、工場等）は、前年比51.8%増の19,294m²で、工事費予定額は同95.3%増の64億63百万円となった。

公共工事

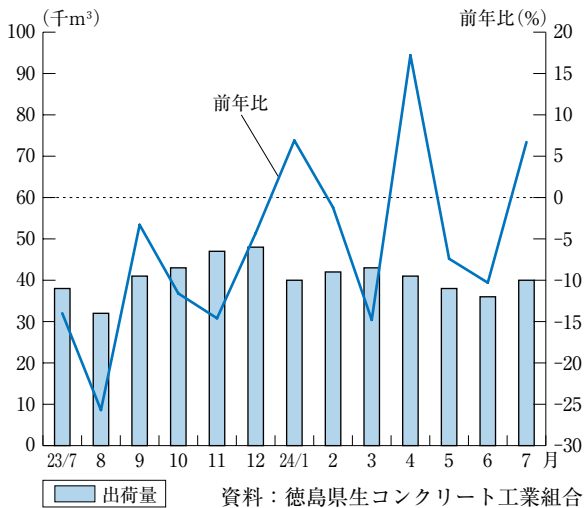


7月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比36.5%増の400件、請負金額は同16.7%増の135億65百万円となった。

発注者別にみると、「県」は62億27百万円で前年比68.5%増、「市町村」は42億59百万円で同11.1%増、「国」は21億90百万円で同34.8%減、「独立行政法人等」は8億74百万円で同23.5%増となった。

(2024年4～7月の請負金額累計は、前年同期比2.7%増の590億27百万円となった。)

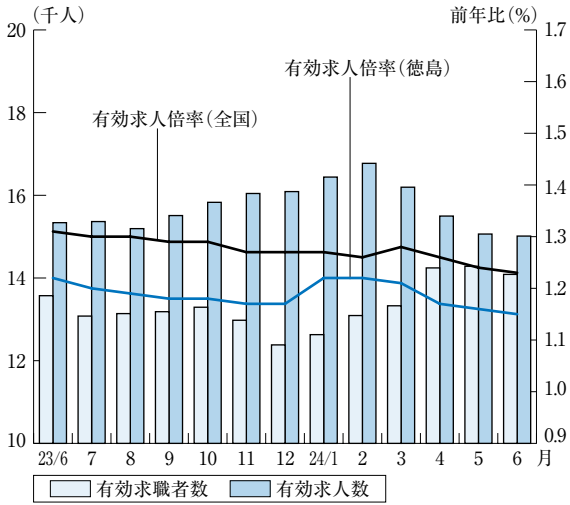
生コン出荷量



7月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は40千立方メートル、前年比6.7%増となった。

民需は6千立方メートルで前年比39.7%減、官公需は35千立方メートルで同22.0%増となった。

雇用関連 (求人)



資料：徳島労働局

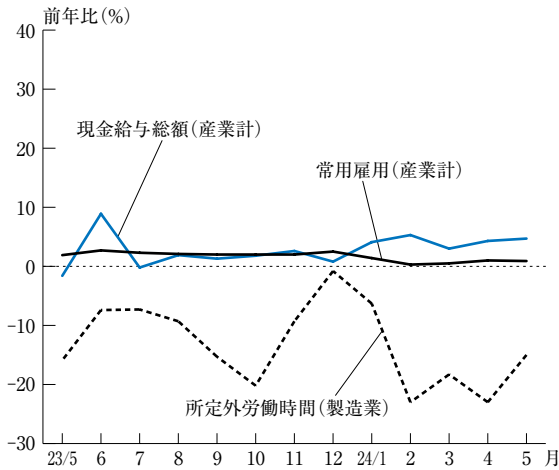
6月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.15倍で前月比0.01ポイント低下。原数値は、1.07倍で前年比0.06ポイント低下。有効求人数は15,014人で前年比2.1%減少、有効求職者数は14,087人で同3.8%増加した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,199人で前年比4.9%減少、パートの新規求人は1,837人で同9.6%減少した。

内訳をみると、卸売業、小売業、建設業、製造業などで増加し、医療・福祉、サービス業、学術研究・専門技術サービス業、などで減少した。

なお、6月の雇用保険受給者実人員数は前年比3.42%減(2ヵ月ぶり)となった。

雇用関連 (勤労統計)

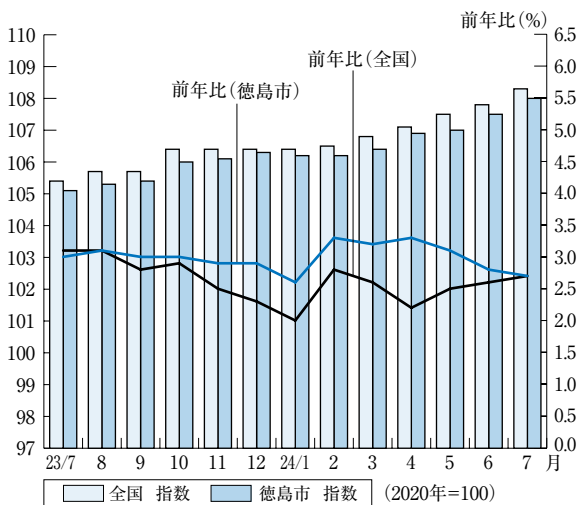


資料：徳島県統計課

5月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は104.6で前年比0.9%上昇、現金給与総額指数(産業計)は89.5で同4.7%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は82.6で同15.0%低下となった。

(指数：2020年=100)

消費者物価指数 (徳島市)



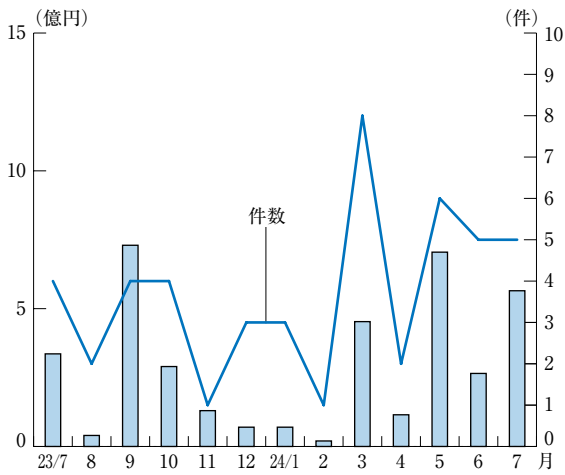
※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化
資料：総務省

7月の消費者物価指数は、108.2で前年比2.8%上昇(前月比0.4%上昇)、生鮮食品を除く総合は108.0で同2.7%上昇(同0.5%上昇)であった。

費目別にみると、前年比上昇した科目費目は、光熱・水道(11.7%)、食料(3.3%)、家具・家事用品(3.0%)、被服及び履物(3.0%)など。一方、低下した費目は教育(△0.6%)。

(指数：2020年=100)

企業倒産



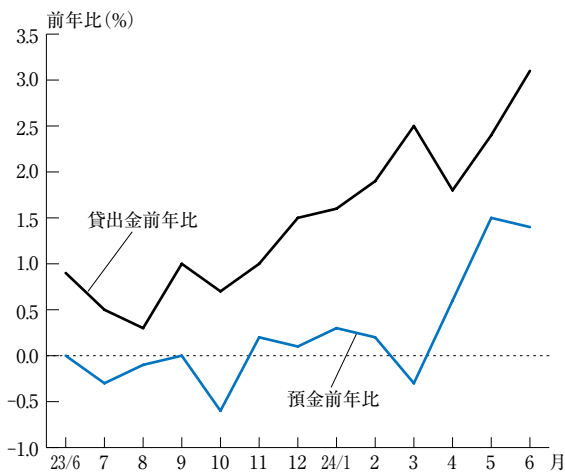
資料：東京商工リサーチ

7月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、5件で負債総額は5億65百万円であった。業種別では、製造業が3件、建設業が2件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、6件で、負債総額は3億74百万円であった。

（2024年1～7月の負債総額累計（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）は、前年同期比8.8%増の21億93百万円、負債件数累計は7件増の30件となった。）

金融

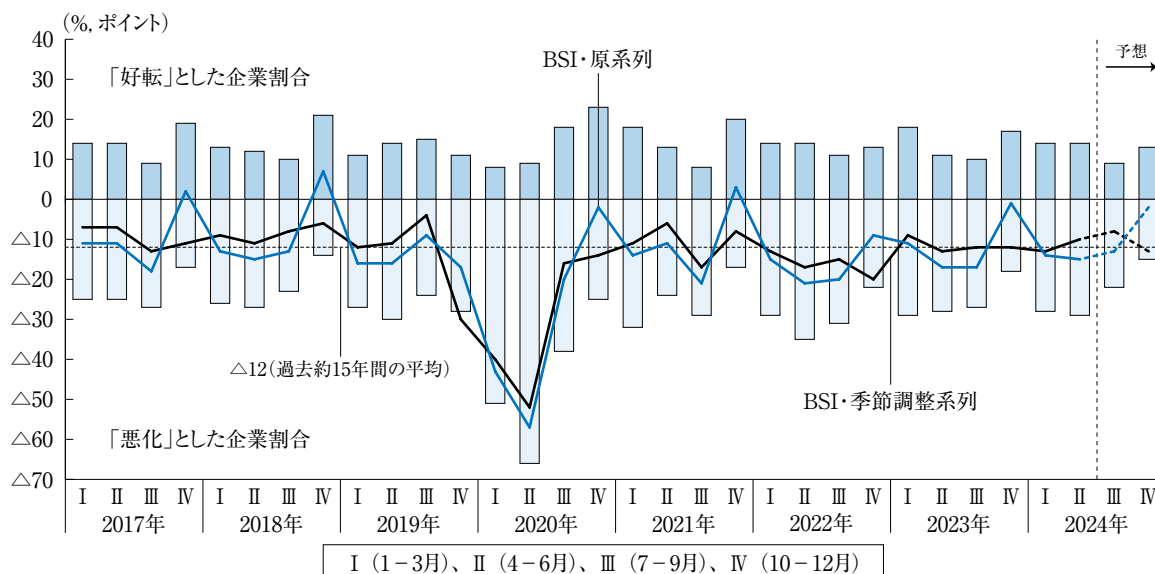


6月の民間金融機関貸出金残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比3.1%増となり、108ヵ月連続で前年を上回った。（5月末の貸出約定平均金利1.040%→6月末1.041%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比1.4%増となった。

※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。資料：日本銀行

業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)

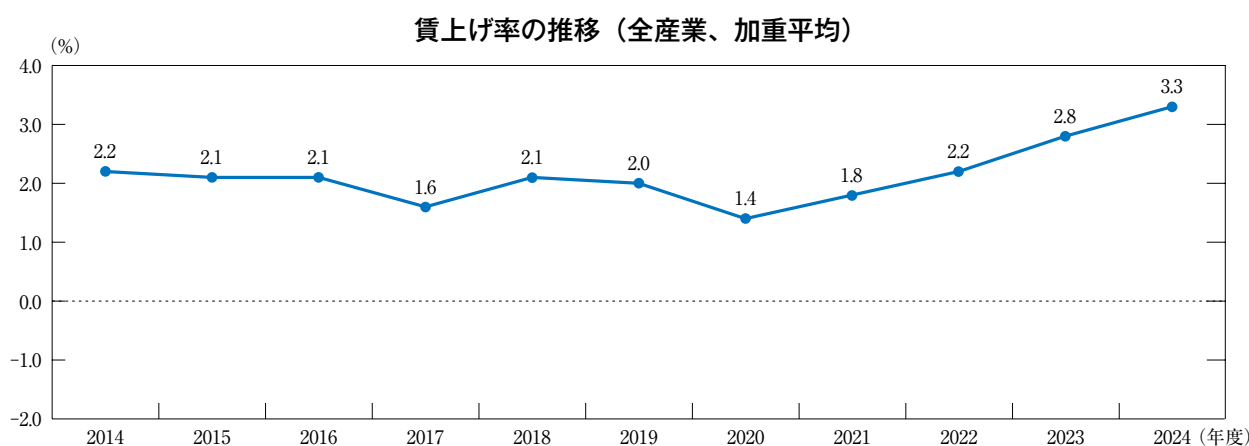


県内企業の景況感を示す業況判断 BSI (季節調整済) は、2024年 4～6 月期は△10で、2024年 1～3 月期 (△13) から横ばいであった。業種別では、製造業 (△19→△26) は悪化し、非製造業 (△10→△5) は改善した。なお、売上げ BSI (3→3)、収益 BSI (△9→△10) は横ばいであった。先行き2024年 7～9 月期予想は△8で横ばい、10～12月期予想は△13へ悪化する見通し。

※ BSI (Business Survey Index) …業況が「好転(増加)」と回答した企業割合から「悪化(減少)」と回答した企業割合を引いた数値。

※153回調査より対象企業を拡大。152回調査以前より中小企業が占める割合が高くなっているため比較には注意が必要。

県内企業賃上げ動向 (同)



県内民間企業の賃上げ動向に関するアンケート調査によると、2024年度の全産業の賃上げ額は +9,400円 (前年同調査 +8,000円)、賃上げ率は +3.3% (同 +2.8%) と、1994年の同調査以降、30年振りに 3% を上回った。

(詳細は弊所ホームページの「2024年度賃上げ・初任給動向」参照)

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2020年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	10000	%	wt.395.7	%	wt.473.5	%	wt.2153.6	%	wt.4332.7	%	wt.346.7	%	wt.577.7	%
2020年	100.0	△ 6.2	100.0	△ 21.9	100.0	△ 23.6	100.0	△ 8.0	100.0	2.1	100.0	△ 16.5	100.0	△ 16.6
2021年	106.7	6.7	81.1	△ 18.9	111.3	11.3	114.8	14.8	106.6	6.6	107.6	7.6	102.3	2.3
2022年	108.1	1.3	101.0	24.5	102.3	△ 8.1	105.8	△ 7.8	113.1	6.1	96.0	△ 10.8	106.4	4.0
2023年	104.3	△ 3.5	102.4	1.4	98.1	△ 4.1	96.1	△ 9.2	113.6	0.4	82.4	△ 14.2	102.2	△ 3.9
2023.4	110.9	3.2	120.9	30.5	107.4	△ 7.8	100.3	△ 8.5	117.4	12.7	83.5	△ 13.1	104.5	△ 4.8
5	103.5	△ 2.4	108.4	20.0	86.0	△ 20.8	100.0	△ 0.2	108.2	△ 1.6	69.8	△ 32.6	102.2	△ 4.8
6	100.1	△ 11.1	87.4	△ 16.8	85.0	△ 16.8	97.4	△ 5.3	104.6	△ 15.3	79.4	△ 22.2	90.2	△ 10.2
7	102.5	△ 10.6	87.6	△ 49.0	148.8	60.4	94.9	△ 7.1	109.1	△ 14.2	82.8	△ 18.2	101.4	△ 7.0
8	106.4	△ 5.6	196.2	128.0	100.4	△ 5.7	93.5	△ 10.5	114.4	△ 8.3	76.6	△ 26.9	98.2	△ 12.2
9	104.0	△ 6.9	74.1	△ 9.5	97.7	△ 25.9	94.0	△ 11.1	116.8	△ 3.5	82.3	△ 16.1	104.4	△ 1.9
10	104.4	0.2	75.5	△ 15.8	80.9	△ 6.0	95.4	△ 5.7	117.9	6.9	95.5	6.6	103.8	△ 1.5
11	105.9	0.7	129.5	59.9	116.4	39.8	96.5	△ 4.5	115.1	0.4	85.6	△ 4.2	102.6	△ 2.4
12	105.0	1.3	80.0	△ 14.5	102.7	7.6	92.0	△ 9.5	120.8	10.4	79.5	△ 16.0	110.9	5.5
2024.1	99.3	△ 0.9	71.0	△ 20.2	67.8	△ 12.4	83.9	△ 10.7	119.2	10.2	84.3	8.3	88.6	△ 14.9
2	100.1	0.3	76.8	△ 16.0	107.2	43.6	74.5	△ 23.9	121.4	11.7	79.7	△ 4.7	78.7	△ 18.3
3	102.0	△ 4.2	53.4	△ 27.6	132.9	34.9	77.3	△ 21.2	119.5	2.6	76.9	△ 15.5	102.3	△ 4.2
4	109.6	△ 0.4	57.6	△ 56.8	108.8	11.3	89.8	△ 7.9	129.1	8.9	81.1	3.3	103.4	2.5
5	111.8	8.6	121.9	11.3	95.4	4.5	87.6	△ 11.7	131.1	22.5	90.9	27.9	106.5	3.3
6	102.3	0.9	58.4	△ 25.5	86.4	△ 1.9	91.7	△ 9.2	120.2	14.7	84.2	1.4	82.7	△ 10.7
7														
資料出所	徳島県統計課													

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						推計人口 (徳島県)		百貨店・スーパー販売額		専門量販店		コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料飼料		木材・木製品		千人	人	百万円	%	ドラッグストア	ホームセンター	%
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比					前年比		
	wt.65.6	%	wt.620.1	%	wt.172.1	%	社会動態 (転入-転出)	前年比	前年比	前年比	前年比		
2020年	100.0	△ 10.1	100.0	△ 5.1	100.0	△ 13.3	718.1	△ 7,436	91,660	△ 0.7	6.8	11.8	△ 5.6
2021年	101.6	1.6	101.2	1.2	104.0	4.0	709.8	△ 8,350	86,659	△ 7.5	△ 0.7	△ 1.7	1.0
2022年	103.2	1.6	105.6	4.3	107.3	3.2	702.0	△ 7,824	90,124	4.0	5.8	0.6	2.6
2023年	104.2	1.0	103.7	△ 1.8	97.0	△ 9.6	693.1	△ 8,878	93,914	4.2	10.8	1.3	3.1
2023.4	104.7	3.6	99.8	△ 5.6	97.5	△ 12.8	697.7	△ 2,452	7,485	5.8	10.8	5.8	5.1
5	102.2	△ 0.9	105.9	11.9	95.3	△ 11.4	697.6	△ 164	7,832	3.7	11.2	0.8	5.1
6	104.6	8.6	111.1	11.1	97.4	△ 11.8	697.0	△ 592	7,402	4.3	12.1	△ 0.2	1.7
7	106.0	5.2	106.0	2.3	96.4	△ 10.3	696.6	△ 424	8,010	5.5	15.2	6.2	2.3
8	106.6	3.4	100.1	△ 10.8	96.6	△ 6.5	696.1	△ 492	8,350	5.9	8.0	△ 1.3	2.5
9	103.2	△ 3.0	105.1	△ 2.7	93.8	△ 16.4	695.5	△ 611	7,516	3.1	13.3	2.0	4.3
10	99.0	△ 7.0	104.5	0.7	98.6	△ 1.7	694.8	△ 609	7,899	4.2	13.8	△ 2.2	1.7
11	104.1	△ 2.1	101.9	△ 2.2	95.5	△ 8.3	694.4	△ 472	7,640	3.2	13.8	2.8	1.4
12	107.7	0.1	96.1	△ 7.7	96.6	△ 8.4	693.7	△ 630	9,522	0.5	9.3	△ 2.3	0.3
2024.1	98.8	△ 4.4	97.0	△ 8.3	87.4	△ 6.7	693.1	△ 655	7,878	0.9	8.5	△ 0.6	0.8
2	80.0	△ 21.0	95.0	△ 8.7	91.6	△ 3.4	692.1	△ 956	7,263	5.6	12.6	1.9	3.7
3	89.5	△ 16.4	89.5	△ 16.3	90.1	△ 15.4	691.1	△ 1,056	7,724	2.1	8.8	0.5	△ 0.9
4	70.9	△ 31.0	92.3	△ 4.0	83.1	△ 12.8	688.4	△ 2,699	7,496	0.2	5.0	△ 3.7	△ 1.1
5	80.1	△ 20.8	94.5	△ 9.5	83.5	△ 11.3	688.3	△ 30	7,773	△ 0.8	6.7	0.2	△ 0.6
6	83.9	△ 22.1	91.9	△ 21.4	86.0	△ 14.7	687.8	△ 581	7,668	3.6	8.2	5.2	0.8
7							687.3	△ 508					
資料出所	徳島県統計課						四国経済産業局						

(注) 推計人口は、年次は各年1月1日、月次は各月1日時点の数値。

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工					公共工事保証請負		
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m ²	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069
2021年	13,223	△ 5.5	9,406	△ 5.9	3,044	△ 14.4	△ 1.1	△ 24.4	310,436	3,706	137,201	△ 7.3
2022年	11,916	△ 9.9	8,456	△ 10.1	2,718	△ 10.7	△ 9.9	△ 23.2	276,130	3,507	132,768	△ 3.2
2023年	14,634	22.8	9,701	14.7	3,108	14.3	△ 5.6	64.7	278,671	3,411	132,104	△ 0.5
2023.4	1,107	24.8	736	9.5	197	△ 18.3	△ 9.8	△ 41.4	20,026	394	20,651	22.2
5	995	30.2	664	19.9	243	12.0	△ 6.6	120.6	22,366	246	13,616	62.2
6	1,260	38.0	761	6.6	245	△ 1.6	2.5	△ 3.2	23,783	296	11,600	13.6
7	1,277	28.3	756	5.9	281	28.3	4.4	187.5	24,274	293	11,620	△ 33.0
8	1,025	24.2	643	18.6	332	49.5	0.7	54.0	27,435	307	9,121	△ 20.3
9	1,185	7.6	885	23.8	248	△ 7.8	△ 12.5	0.0	21,324	487	17,074	△ 6.6
10	1,171	20.3	805	11.8	492	110.3	△ 10.2	385.7	34,978	338	11,406	91.4
11	1,230	18.4	817	2.9	196	△ 12.5	△ 32.3	81.1	17,522	286	7,534	23.8
12	1,102	5.3	714	△ 1.1	218	△ 18.4	△ 2.1	17.0	24,000	231	6,087	△ 14.3
2024.1	1,129	△ 7.5	668	△ 25.6	131	△ 17.6	△ 16.9	△ 26.3	13,538	147	4,483	△ 15.9
2	1,106	△ 15.0	700	△ 28.5	252	△ 1.9	△ 3.1	7.8	19,005	146	5,895	△ 31.9
3	1,458	△ 17.2	790	△ 24.3	210	△ 12.5	△ 22.0	138.7	18,657	240	13,017	△ 23.6
4	1,002	△ 9.5	515	△ 30.0	233	18.3	△ 21.0	188.2	21,515	437	20,531	△ 0.6
5	929	△ 6.6	594	△ 10.5	197	△ 18.9	△ 16.3	△ 18.7	18,743	237	15,614	14.7
6	1,043	△ 17.2	770	1.2	198	△ 19.2	△ 8.6	△ 49.2	20,409	280	9,317	△ 19.7
7	1,263	△ 1.1	733	△ 3.0						400	13,565	16.7
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省					西日本建設保証(株)		

(注) 公共工事保証は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		小売物価 ガソリン(徳島市)		雇用市場					
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	価格 (円/L)	前年比 %	有効求職者数		有効求人人数		有効求人倍率	
							人	%	人	%	倍	ポイント
	2020年=100	%	円	%	(円/L)	%	人	%	人	%	倍	ポイント
2020年	100.0	△ 0.3	309,361	△ 4.6	128.0	△ 9.9	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34
2021年	99.9	△ 0.1	346,633	12.0	149.0	16.4	12,614	△ 0.6	15,501	10.2	1.23	0.12
2022年	101.8	1.8	308,936	△ 10.9	168.0	12.8	12,966	2.8	16,343	5.4	1.26	0.03
2023年	104.6	2.8	322,417	4.4	168.0	0.0	13,184	1.7	15,831	△ 3.1	1.20	△ 0.06
2023.4	103.4	2.3	305,368	△ 10.1	167.0	△ 1.8	13,801	0.9	15,913	△ 0.8	1.23	△ 0.02
5	103.8	2.6	376,928	6.3	162.0	△ 3.0	13,727	0.1	15,280	△ 3.4	1.23	△ 0.04
6	104.6	3.1	257,666	△ 6.5	165.0	△ 2.9	13,572	△ 0.4	15,338	△ 1.0	1.22	△ 0.01
7	105.1	3.0	270,689	3.6	169.0	△ 3.4	13,079	0.6	15,365	△ 6.1	1.20	△ 0.09
8	105.3	3.1	302,308	16.1	181.0	6.5	13,139	1.3	15,194	△ 6.0	1.19	△ 0.09
9	105.4	3.0	396,216	39.5	180.0	5.3	13,185	2.2	15,510	△ 5.7	1.18	△ 0.09
10	106.0	3.0	319,431	16.8	173.0	3.0	13,293	5.3	15,830	△ 3.3	1.18	△ 0.11
11	106.1	2.9	269,277	△ 16.4	169.0	3.0	12,978	4.5	16,044	△ 5.3	1.17	△ 0.13
12	106.3	2.9	300,769	△ 20.7	171.0	6.2	12,382	4.4	16,090	△ 4.0	1.17	△ 0.11
2024.1	106.2	2.6	268,410	△ 17.9	169.0	2.4	12,630	1.6	16,441	△ 1.0	1.22	△ 0.04
2	106.2	3.3	275,360	△ 38.9	166.0	3.8	13,092	2.2	16,773	1.7	1.22	△ 0.01
3	106.4	3.2	297,752	1.6	168.0	5.0	13,328	△ 1.7	16,196	△ 2.4	1.21	0.00
4	106.9	3.3	341,615	11.9	173.0	3.6	14,244	3.3	15,498	△ 2.6	1.17	△ 0.06
5	107.0	3.1	369,119	△ 2.1	173.0	6.8	14,283	4.1	15,063	△ 1.4	1.16	△ 0.06
6	107.5	2.8	262,364	1.8	173.0	4.8	14,087	3.8	15,014	△ 2.1	1.15	△ 0.06
7	108.0	2.7			175.0	3.6						
資料出所	総務省					徳島労働局職業安定課						

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

摘要 年月	常用雇用指数 (産業計)		所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		外国人延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量	
	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	千人泊	前年比	千人泊	前年比	大鳴門橋 千台	前年比 %
2020年	100.0	2.0	100.0	△ 16.8	100.0	0.4	1,448.8	△ 43.6	20.0	△ 85.0	6,775	△ 28.6
2021年	102.8	2.8	115.8	15.8	104.3	4.3	1,599.6	10.4	9.6	△ 51.9	7,364	8.7
2022年	102.0	△ 0.8	119.7	3.4	100.9	△ 3.3	1,842.2	15.2	18.1	88.4	8,930	21.3
2023年	104.2	2.2	106.0	△ 11.4	102.1	1.2	2,259.0	22.6	129.3	612.8	9,730	9.0
2023. 4	103.4	1.9	115.6	△ 13.1	85.3	△ 0.5	178.0	25.6	15.0	1,878.9	755	9.8
5	103.8	1.9	97.2	△ 15.9	84.6	△ 1.6	226.6	48.5	10.7	786.0	893	9.3
6	104.2	2.7	102.8	△ 7.4	138.6	8.9	184.7	44.8	8.1	678.8	679	4.6
7	105.0	2.3	104.6	△ 7.3	125.3	△ 0.2	167.4	△ 19.3	10.9	855.3	787	8.1
8	104.7	2.1	98.2	△ 9.3	88.0	1.9	240.9	△ 4.9	11.3	1,449.3	981	8.1
9	104.1	2.0	97.2	△ 15.3	85.6	1.3	196.3	49.8	10.6	1,028.7	811	20.3
10	104.8	2.0	101.8	△ 20.2	85.4	1.8	191.8	18.2	16.8	557.3	834	7.2
11	104.8	2.0	107.3	△ 9.3	87.0	2.6	192.6	11.0	17.0	269.5	835	12.0
12	105.3	2.5	113.8	△ 0.8	194.3	0.8	171.4	13.5	8.5	97.2	813	7.7
2024. 1	105.0	1.4	94.5	△ 6.3	85.8	4.1	160.7	22.0	6.4	66.1	770	9.8
2	103.7	0.3	86.2	△ 23.0	87.3	5.3	165.4	8.5	8.8	104.2	712	11.2
3	103.3	0.5	94.5	△ 18.3	89.9	3.0	226.7	0.7	19.6	59.4	860	1.6
4	104.3	1.0	89.0	△ 23.0	89.9	4.3	215.1	20.8	16.9	12.2	787	4.2
5	104.6	0.9	82.6	△ 15.0	89.5	4.7	242.8	5.8	16.7	55.9	870	△ 2.5
6											712	4.9
7											793	0.8
資料出所	徳島県統計課						国土交通省				本州四国連絡高速道路	

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。
 (注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
 (注) 延べ宿泊者数、外国人延べ宿泊者数は、2022.12までは確定値、2023.1以降は第2次速報値。
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。

摘要 年月	航空輸送状況(国内線)				金融関連			企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	旅客		貨物		実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	旅客数 人	前年比 %	貨物量 トン	前年比 %	前年比 %	前年比 %	年利%	件	百万円	%	件	百万円	%
2020年	259,876	△ 77.1	746	△ 67.7	6.7	5.2	1.163	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2021年	397,599	53.0	841	12.7	3.2	2.7	1.116	27	6,214	△ 43.3	133	1,472	△ 33.5
2022年	839,629	111.2	972	15.4	0.5	2.2	1.074	32	7,344	18.2	137	934	63.4
2023年	1,054,468	25.6	1,080	11.2	0.1	1.5	1.040	37	3,278	△ 55.4	190	1,662	78.1
2023. 4	73,296	59.4	99	24.1	0.7	1.9	1.067	3	140	68.7	14	45	△ 46.2
5	96,881	59.2	70	12.5	0.3	1.2	1.062	5	605	△ 43.8	16	91	△ 50.9
6	91,754	63.9	102	30.6	△ 0.0	0.9	1.058	2	65	550.0	14	285	102.3
7	82,037	27.4	110	8.2	△ 0.3	0.5	1.054	4	336	△ 64.3	20	246	154.1
8	105,001	30.4	119	35.6	△ 0.1	0.3	1.053	2	40	△ 84.7	24	194	4,860.3
9	81,003	31.1	89	8.7	△ 0.0	1.0	1.050	4	730	702.2	13	41	△ 27.8
10	90,917	18.8	76	△ 7.1	△ 0.6	0.7	1.049	4	293	337.3	13	109	629.0
11	99,870	15.6	83	1.3	0.2	1.0	1.045	1	130	△ 89.3	14	123	△ 10.2
12	88,117	7.8	100	△ 4.4	0.1	1.5	1.040	3	70	600.0	9	83	8.3
2024. 1	72,073	9.6	69	△ 14.7	0.3	1.6	1.039	3	70	△ 85.7	7	38	△ 9.2
2	77,814	12.5	80	31.3	0.2	1.9	1.035	1	20	△ 93.3	27	264	562.6
3	95,705	5.3	83	19.4	△ 0.3	2.5	1.040	8	453	466.3	19	144	151.5
4	75,802	3.4	84	△ 15.6	0.6	1.8	1.041	2	115	△ 17.9	27	244	445.5
5	89,052	△ 8.1	68	△ 3.1	1.5	2.4	1,040	6	705	16.5	28	222	145.3
6	80,217	△ 12.6	81	△ 20.4	1.4	3.1	1,041	5	265	307.7	32	249	△ 12.6
7								5	565	68.2	26	171	△ 30.6
資料出所	国土交通省 大阪航空局				日本銀行			東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 航空輸送状況は年度。2021.3までは確定値、2022.4以降は速報値。
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。
 (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。
 (注) 保証協会代位弁済は年度。



令和6年8月29日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業安定課

課長 笠井 勝巳

課長 補佐 武市 直子

地方労働市場情報官 森下 明実

(電話) 088-611-5383

報道関係者 各位

職業安定業務統計速報(令和6年7月分)について

徳島県の有効求人倍率
1.12倍

全国
1.24倍(7月)

四国
1.26倍(7月)
(季節調整値)

1. 概況

- ・有効求人倍率(季節調整値)は1.12倍で、前月を0.03ポイント下回った。
- ・新規求人倍率(季節調整値)は2.08倍で、前月を0.19ポイント下回った。
- ・有効求人数(原数値)は、前年同月比2.7%減(5か月連続)の14,950人、有効求職者数(原数値)は、前年同月比4.9%増(4か月連続)の13,711人となった。
- ・正社員の有効求人倍率(原数値)は0.99倍で、前年同月を0.05ポイント下回った。
- ・地域別有効求人倍率(原数値)については、以下のとおり。
 - 県央地域(徳島、小松島出張所、鳴門、吉野川管内) 1.14倍(前年同月1.20倍)
 - 県西地域(美馬、三好管内) 0.90倍(前年同月1.00倍)
 - 県南地域(阿南、牟岐出張所管内) 0.95倍(前年同月1.19倍)

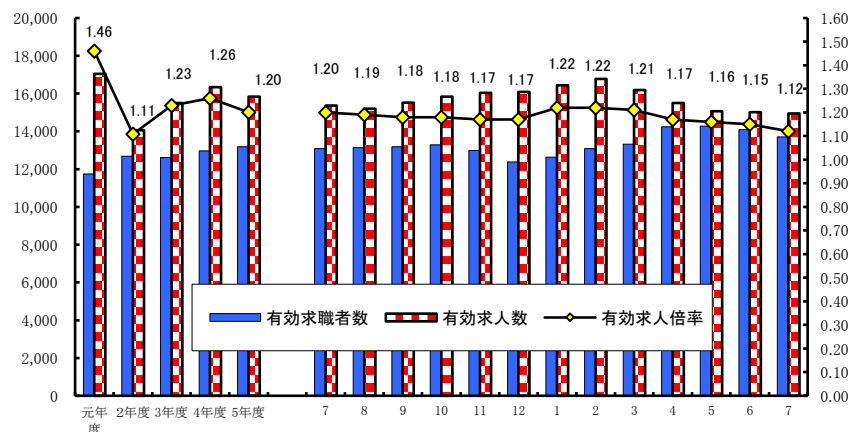
<職業別有効求人倍率>

常用フルタイム

職業別	有効求人倍率
計	1.13
管理的職業従事者	0.60
専門・技術的職業従事者	2.18
事務従事者	0.50
販売従事者	1.62
サービス職業従事者	1.92
保安職業従事者	6.86
農林漁業従事者	0.63
生産工程従事者	1.38
輸送・機械運転従事者	1.58
建設・採掘従事者	2.82
運搬・清掃・包装等従事者	0.45

(参考:福祉関連職業合計 2.97)

<有効求人倍率の推移(季節調整値)>



令和5年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。
(季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。)

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

2. 新規求人の動き

- ・新規求人数(原数値)は、前年同月比では1.2%減(3か月連続)の5,461人となった。
- ・新規求人数に占める正社員求人の割合は52.6%となり、前年同月を2.3ポイント上回った。
- ・これをパートを含む主な産業分類(大分類)についてみると、前年同月比等で増加したものは、運輸業・郵便業31.8%(57人)、教育、学習支援業47.1%(48人)、医療、福祉1.6%(29人)で、減少したものは、製造業▲17.5%(▲95人)、サービス業(他に分類されないもの)▲4.2%(▲36人)、宿泊業、飲食サービス業▲12.1%(▲45人)などである。

3. 新規求職の動き

- ・新規求職者数(原数値)は、前年同月比1.2%増(2か月ぶり)の2,265人となった。
- ・新規パート求職者は前年同月比5.0%増の853人、新規常用求職者は同1.3%増の2,244人となった。
- ・新規常用求職者(パートを除く)の求職理由別状況をみると、前年同月比で在職者は6.1%減(2か月連続)、事業主都合離職者6.8%増(2か月ぶり)、自己都合離職者3.3%増(3か月ぶり)、無業者1.1%増(3か月ぶり)となった。

<年齢別新規常用求職者(パートを除く)>

年齢別	求職者数	前年同月比
計	1,395	▲ 1.1%
24歳以下	168	▲ 4.5%
25歳～34歳	326	▲ 7.9%
35歳～44歳	299	20.6%
45歳～54歳	290	▲ 9.9%
55歳～59歳	107	▲ 17.1%
60歳～64歳	113	0.9%
65歳以上	92	33.3%

<求職理由別新規常用求職者(パートを除く)>

求職理由別	求職者数	構成比	前年同月比
計	1,395	-	▲ 1.1%
在職者	434	31.1%	▲ 6.1%
離職者	865	62.0%	1.4%
事業主都合	205	14.7%	6.8%
定年到達者	13	0.9%	▲ 56.7%
自己都合	630	45.2%	3.3%
自営・その他	17	1.2%	▲ 10.5%
無業者	96	6.9%	1.1%

4. 就職の動き

- ・就職件数は前年同月比3.5%増の837件となった。
- ・就職率は前年同月比0.9ポイント増の37.0%となった。

5. 雇用保険の動き

- ・雇用保険被保険者数は199,891人で前年同月比0.08%減少し、資格取得者数は2,271人(同14.29%増)、資格喪失者数は2,504人(同4.64%増)となった。
- ・受給資格決定件数は642件(※速報値)(前年同月587件)で、前年同月比9.37%増(3か月ぶり)となった。
- ・受給者実人員は2,755人(前年同月2,740人)で、前年同月比0.55%増(2か月ぶり)となった。

<年齢別雇用保険受給者実人員>

年齢別	実人員	前年同月比
計	2,755	0.5%
29歳以下	411	9.9%
30歳～44歳	637	▲ 3.3%
45歳～59歳	979	5.0%
60歳以上	728	▲ 6.1%

<産業別雇用保険資格喪失者>

産業別	資格喪失者数	うち事業主都合	事業主都合割合
産業計	2,504	144	5.8%
建設業	186	19	10.2%
製造業	380	16	4.2%
運輸、郵便業	128	8	6.3%
卸売、小売業	297	17	5.7%
医療、福祉	572	33	5.8%
サービス業	426	27	6.3%

6. 県内の雇用失業情勢

求人が求職を上回って推移しているものの、求人は緩やかに減少している。
足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。

有効求職者数は高い水準を維持しているため、引き続き、求人・求職のニーズに応じた的確な職業紹介、担当者制による個別支援など、きめ細かな支援を図るとともに、人手不足感が高まる企業への支援として、求職者ニーズに応じた求人条件の見直しを促すとともに、内容の充実等を図る。

I 職業紹介の状況

No.1

項目 年月		労働市場											
		1. 一般労働者 { 日雇・学卒 (中学、高校) を除く全数 }											
		求職		求人		就職	充足	求人倍率				就職率	充足率
		① 新求 求件 数 (件)	② 有効 求職 者数 (人)	③ 新規 求人数 (人)	④ 有効 求人数 (人)	⑤ 就職 件数 (件)	⑥ 充足 数 (人)	⑦ 有効 ④ / ② (倍)		⑧ 新規 ③ / ① (倍)		⑤ / ① ×100 (%)	⑥ / ③ ×100 (%)
徳島県	令和2年度平均	2,525	12,689	5,044	14,063	955	914	1.11	-	2.00	-	37.8	18.1
	令和3年度平均	2,499	12,614	5,515	15,501	937	891	1.23	-	2.21	-	37.5	16.2
	令和4年度平均	2,497	12,966	5,698	16,343	910	868	1.26	-	2.28	-	36.4	15.2
	令和5年度平均	2,462	13,184	5,474	15,831	908	853	1.20	-	2.22	-	36.9	15.6
	前年度対比	▲1.4	1.7	▲3.9	▲3.1	▲0.2	▲1.7	ポ▲0.06	-	ポ▲0.06	-	ポ0.5	ポ0.4
	令和5年 7月	2,239	13,073	5,527	15,364	809	752	1.18	1.20	2.47	2.23	36.1	13.6
	8月	2,295	13,139	4,981	15,194	823	762	1.16	1.19	2.17	2.15	35.9	15.3
	9月	2,433	13,185	5,527	15,510	913	864	1.18	1.18	2.27	2.21	37.5	15.6
	10月	2,481	13,293	5,806	15,830	946	876	1.19	1.18	2.34	2.13	38.1	15.1
	11月	2,135	12,978	5,473	16,044	840	791	1.24	1.17	2.56	2.23	39.3	14.5
	12月	1,829	12,382	5,441	16,090	838	778	1.30	1.17	2.97	2.12	45.8	14.3
	令和6年 1月	2,780	12,630	6,105	16,441	666	631	1.30	1.22	2.20	2.24	24.0	10.3
	2月	2,605	13,092	5,620	16,773	928	889	1.28	1.22	2.16	2.24	35.6	15.8
	3月	2,421	13,328	5,101	16,196	1,125	1,080	1.22	1.21	2.11	2.29	46.5	21.2
	4月	3,529	14,244	5,547	15,498	1,022	963	1.09	1.17	1.57	2.11	29.0	17.4
	5月	2,643	14,283	5,182	15,063	951	906	1.05	1.16	1.96	2.20	36.0	17.5
	6月	2,233	14,087	5,036	15,014	828	768	1.07	1.15	2.26	2.27	37.1	15.3
7月	2,265	13,711	5,461	14,950	837	774	1.09	1.12	2.41	2.08	37.0	14.2	
対前月比 (%)	-	-	-	-	-	-	-	ポ▲0.03	-	ポ▲0.19	-	-	
対前年同月比 (%)	1.2	4.9	▲1.2	▲2.7	3.5	2.9	ポ▲0.09	-	ポ▲0.06	-	ポ0.9	ポ0.6	
安定所別 (7月)	徳島	987	6,280	2,963	8,183	330	354	1.30	-	3.00	-	33.4	11.9
	小松島出張所	168	872	263	748	52	37	0.86	-	1.57	-	31.0	14.1
	三好	128	565	239	661	48	27	1.17	-	1.87	-	37.5	11.3
	美馬	137	892	245	654	57	53	0.73	-	1.79	-	41.6	21.6
	阿南	204	1,240	413	1,170	88	71	0.94	-	2.02	-	43.1	17.2
	牟岐出張所	51	285	103	283	22	17	0.99	-	2.02	-	43.1	16.5
	吉野川 鳴門	215 375	1,292 2,285	351 884	995 2,256	89 151	67 148	0.77 0.99	- -	1.63 2.36	- -	41.4 40.3	19.1 16.7
全国	令和5年 6月	千件 367	千人 1,993	千人 874	千人 2,443	千件 107	千人 107	1.23	1.31	2.38	2.31	29.1	12.2
	7月	342	1,921	833	2,427	93	93	1.26	1.30	2.43	2.27	27.1	11.1
	8月	350	1,906	847	2,448	88	88	1.28	1.30	2.42	2.31	25.2	10.4
	9月	358	1,903	858	2,457	98	98	1.29	1.29	2.39	2.25	27.3	11.4
	10月	378	1,922	909	2,508	102	102	1.31	1.29	2.40	2.25	27.0	11.2
	11月	326	1,874	824	2,481	94	94	1.32	1.27	2.52	2.25	28.9	11.5
	12月	296	1,796	821	2,454	88	88	1.37	1.27	2.78	2.25	29.6	10.7
	令和6年 1月	408	1,835	911	2,468	78	78	1.35	1.27	2.23	2.28	19.2	8.6
	2月	392	1,903	893	2,543	108	108	1.34	1.26	2.28	2.26	27.6	12.1
	3月	383	1,941	831	2,514	133	133	1.30	1.28	2.17	2.38	34.7	16.0
	4月	519	2,034	822	2,400	111	111	1.18	1.26	1.58	2.17	21.4	13.5
	5月	411	2,068	829	2,363	107	107	1.14	1.24	2.02	2.16	26.0	12.9
	6月	337	2,021	792	2,336	97	51 97	1.16	1.23	2.35	2.26	28.8	12.3

労働市場														
2. 1.のうち中高年齢者(45才以上) (パートを除く)				3. 1.のうち パート					4. 正社員 (パートを除く常用)					
⑩ 新規 求職 件数 (件)	⑪ 有効 求職 者数 (人)	⑫ ⑩のうち 55才以 上の者 (人)	⑬ 就職 件数 (件)	⑭ 新規 求職 件数 (件)	⑮ 有効 求職 者数 (人)	⑯ 新規 求人数 (人)	⑰ 有効 求人数 (人)	⑱ 就職 件数 (件)	新規 求人数 (人)	有効 求人数 (人)	就職 件数 (件)	フルタイム 有効 求職者数 (人)	有効 求人 倍率 (倍)	充足率 (%)
673	3,561	1,898	218	918	4,887	1,994	5,474	419	2,456	6,988	417	7,754	0.90	16.6
671	3,487	1,840	209	913	4,978	2,156	5,920	425	2,709	7,766	405	7,592	1.02	14.6
675	3,548	1,885	209	925	5,183	2,205	6,244	403	2,808	8,158	405	7,740	1.05	14.0
685	3,705	1,998	218	933	5,323	2,073	5,838	414	2,755	8,140	396	7,836	1.04	13.8
1.5	4.4	6.0	4.3	0.9	2.7	▲ 6.0	▲ 6.5	2.7	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.2	1.2	ポ▲ 0.01	ポ▲ 0.2
649	3,656	1,976	184	812	5,316	2,123	5,612	369	2,779	8,056	366	7,732	1.04	12.8
678	3,712	1,989	210	792	5,288	1,775	5,524	353	2,572	7,918	380	7,835	1.01	13.7
678	3,745	2,010	233	920	5,306	2,076	5,636	400	2,826	8,067	423	7,849	1.03	14.3
663	3,736	1,989	222	907	5,293	2,121	5,743	441	2,946	8,185	408	7,994	1.02	12.9
550	3,630	1,913	212	787	5,139	2,058	5,843	381	2,716	8,213	364	7,821	1.05	12.6
546	3,496	1,874	212	628	4,892	2,105	5,961	364	2,673	8,135	383	7,481	1.09	13.4
791	3,596	1,956	174	1,059	4,986	2,381	6,155	276	3,001	8,246	316	7,616	1.08	10.3
801	3,824	2,054	246	909	5,153	2,212	6,415	427	2,750	8,386	387	7,845	1.07	13.6
664	3,801	2,044	275	910	5,319	1,970	6,120	517	2,524	8,126	445	7,979	1.02	17.3
951	4,047	2,236	241	1,630	5,940	2,150	5,840	473	2,800	7,890	430	8,209	0.96	14.8
712	3,988	2,205	237	1,118	6,121	2,031	5,690	448	2,557	7,685	409	8,147	0.94	16.2
616	3,904	2,169	200	856	6,102	1,837	5,556	400	2,662	7,811	347	7,963	0.98	12.4
616	3,826	2,103	182	853	5,775	2,029	5,503	390	2,875	7,849	376	7,900	0.99	12.4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
▲ 5.1	4.6	6.4	▲ 1.1	5.0	8.6	▲ 4.4	▲ 1.9	5.7	3.5	▲ 2.6	2.7	2.2	ポ▲ 0.05	ポ▲ 0.4
261	1,789	992	70	344	2,456	1,111	3,009	141	1,526	4,123	164	3,818	1.08	11.5
40	228	121	12	62	386	70	245	24	173	453	24	485	0.93	10.4
42	147	88	13	53	272	78	251	23	149	366	23	292	1.25	6.7
39	239	132	14	62	452	98	229	25	122	385	28	440	0.88	23.0
64	349	211	16	79	545	195	429	45	189	625	35	681	0.92	13.8
20	87	61	2	18	114	33	111	12	42	102	6	159	0.64	16.7
47	358	189	24	82	559	121	381	40	201	536	39	733	0.73	15.4
103	629	309	31	153	991	323	848	80	473	1,259	57	1,292	0.97	12.9
千件	千人	千人	千件	千件	千人	千人	千人	千件	千人	千人	千件	千人		
108	564	300	26	135	800	336	937	51	417	1,169	43	1,184	0.99	10.2
104	550	289	24	120	752	320	922	43	396	1,170	39	1,162	1.01	9.8
104	549	286	24	123	735	333	933	39	398	1,179	38	1,166	1.01	9.5
104	547	284	26	132	735	327	936	45	410	1,182	41	1,163	1.02	10.0
113	553	287	27	140	746	361	965	47	422	1,199	43	1,172	1.02	10.1
101	544	284	25	117	728	325	954	44	386	1,187	39	1,137	1.04	10.2
99	526	280	22	98	689	311	942	41	392	1,173	36	1,087	1.08	9.3
131	554	296	21	145	696	370	956	36	417	1,174	33	1,116	1.05	7.9
123	580	313	27	146	725	364	999	53	405	1,195	40	1,151	1.04	10.0
118	583	314	32	141	750	326	985	70	394	1,191	45	1,174	1.01	11.4
153	598	327	28	217	814	320	923	55	393	1,159	43	1,210	0.96	10.9
118	599	328	27	166	841	320	841	53	395	1,149	41	1,216	0.94	10.4
101	582	318	25	127	828	301	5282	48	381	1,137	38	1,185	0.96	9.9

項目 年月		労働市場										※ 今月の動き ※ ○ 7月の新規求人数は、5,461人で対前年同月比1.2%の減少となった。 これをパートを含む主な産業分類(大分類)についてみると、前年同月比等で増加したものは、運輸業、郵便業 31.8% (57人)、教育、学習支援業 47.1% (48人)、医療、福祉 1.6% (29人)で、減少したものは、製造業 ▲17.5% (▲95人)、サービス業(他に分類されないもの) ▲4.2% (▲36人)、宿泊業、飲食サービス業 ▲12.1% (▲45人) などである。 また、パートタイム求人は2,029人で、対前年同月比4.4%減少となった。 ○ 新規求職者 2,265人で、対前年同月比は1.2%増加となった。受給資格決定件数は642件(※速報値)で前年同月比9.37%増加、受給者実人員は2,755人で同0.55%増加した。 ○ 有効求人倍率(季節調整値)は、1.12倍で前月を0.03ポイント下回った。 新季節指数による改訂 完全失業率及び求人倍率(季節調整値)は全数に係る数値で、令和5年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。			
		1. のうち 5. 常用 { 日雇・学卒(中学、高校)を除く全数 }													
		求職		求人		就職	充足	求人倍率		就職率	充足率				
		① 新規 求職 件 数 (件)	② 有効 求職 者 数 (人)	③ 新規 求 人 数 (人)	④ 有効 求 人 数 (人)	⑤ 就 職 件 数 (件)	⑥ 充 足 数 (人)	⑦ 有 効 ④/② (倍)	⑧ 新規 ③/① (倍)	⑤/① ×100 (%)	⑥/③ ×100 (%)				
徳島県	令和2年度平均	2,494	12,600	4,556	12,819	864	828	1.02	1.83	34.6	18.2				
	令和3年度平均	2,472	12,539	4,988	14,084	848	808	1.12	2.02	34.3	16.2				
	令和4年度平均	2,470	12,885	5,196	14,948	829	794	1.16	2.10	33.6	15.3				
	令和5年度平均	2,442	13,128	4,995	14,521	826	776	1.11	2.05	33.8	15.5				
	前年度対比	▲1.1	1.9	▲3.9	▲2.9	▲0.4	▲2.3	ホ▲0.05	ホ▲0.05	ポ0.2	ポ0.2				
	令和5年	7月	2,216	13,011	5,063	14,262	750	697	1.10	2.28	33.8		13.8		
	8月	2,289	13,093	4,672	14,158	779	720	1.08	2.04	34.0	15.4				
	9月	2,423	13,130	5,225	14,526	848	804	1.11	2.16	35.0	15.4				
	10月	2,475	13,265	5,203	14,660	877	812	1.11	2.10	35.4	15.6				
	11月	2,124	12,937	4,932	14,689	739	688	1.14	2.32	34.8	13.9				
	12月	1,821	12,350	4,822	14,525	734	683	1.18	2.65	40.3	14.2				
	令和6年	1月	2,752	12,576	5,386	14,736	585	550	1.17	1.96	21.3		10.2		
	2月	2,516	12,972	5,061	14,989	822	786	1.16	2.01	32.7	15.5				
	3月	2,410	13,269	4,745	14,585	1,030	990	1.10	1.97	42.7	20.9				
	4月	3,513	14,113	5,071	14,182	957	901	1.00	1.44	27.2	17.8				
	5月	2,628	14,226	4,834	14,008	882	842	0.98	1.84	33.6	17.4				
	6月	2,218	14,026	4,694	13,980	770	714	1.00	2.12	34.7	15.2				
7月	2,244	13,641	5,052	13,934	760	701	1.02	2.25	33.9	13.9					
対前年同月比(%)		1.3	4.8	▲0.2	▲2.3	1.3	0.6	ホ▲0.08	ホ▲0.03	ポ0.1	ポ0.1				
安定所別(7月)	徳島	986	6,254	2,672	7,415	291	316	1.19	2.71	29.5	11.8	有効求人倍率(季節調整値) 徳島 7月 1.12倍 全国 6月 1.23倍 労働力調査関係 資料出所:総務省統計局 完全失業者数 完全失業率 季節調整値			
	小松島出張所	168	870	252	728	49	36	0.84	1.50	29.2	14.3				
	三好	127	561	239	660	45	27	1.18	1.88	35.4	11.3				
	美馬	137	892	230	626	51	48	0.70	1.68	37.2	20.9				
	阿南	190	1,222	413	1,151	84	69	0.94	2.17	44.2	16.7				
	牟岐出張所	46	272	103	280	21	16	1.03	2.24	45.7	15.5				
	吉野川 鳴門	215 375	1,292 2,278	342 801	959 2,115	83 136	64 125	0.74 0.93	1.59 2.14	38.6 36.3	18.7 15.6				
全国	令和5年	6月	千件 363	千人 1,979	千人 789	千人 2,215	千件 98	千人 98	1.12	2.17	26.9	12.4	万人 179	% 2.6	% 2.5
	7月	339	1,909	752	2,202	85	85	1.15	2.22	25.2	11.3	183	2.6	2.6	
	8月	348	1,896	763	2,218	81	81	1.17	2.20	23.4	10.7	186	2.7	2.6	
	9月	356	1,894	780	2,229	91	91	1.18	2.19	25.4	11.6	182	2.6	2.6	
	10月	376	1,913	814	2,269	94	94	1.19	2.16	25.0	11.5	175	2.5	2.5	
	11月	319	1,860	734	2,238	86	86	1.20	2.30	27.0	11.8	169	2.4	2.5	
	12月	278	1,771	713	2,182	76	76	1.23	2.56	27.3	10.7	156	2.3	2.5	
	令和6年	1月	398	1,808	794	2,179	68	68	1.21	2.00	17.3	8.5	163	2.4	2.4
	2月	387	1,872	794	2,243	98	98	1.20	2.05	25.2	12.3	177	2.6	2.6	
	3月	376	1,919	754	2,240	122	122	1.17	2.00	32.4	16.2	185	2.7	2.6	
	4月	514	2,018	749	2,172	102	102	1.08	1.46	19.8	13.6	193	2.8	2.6	
	5月	407	2,051	755	2,156	98	98	1.05	1.85	24.0	12.9	193	2.8	2.6	
	6月	334	2,007	720	2,132	89	58	1.06	2.16	26.6	12.4	181	2.6	2.5	

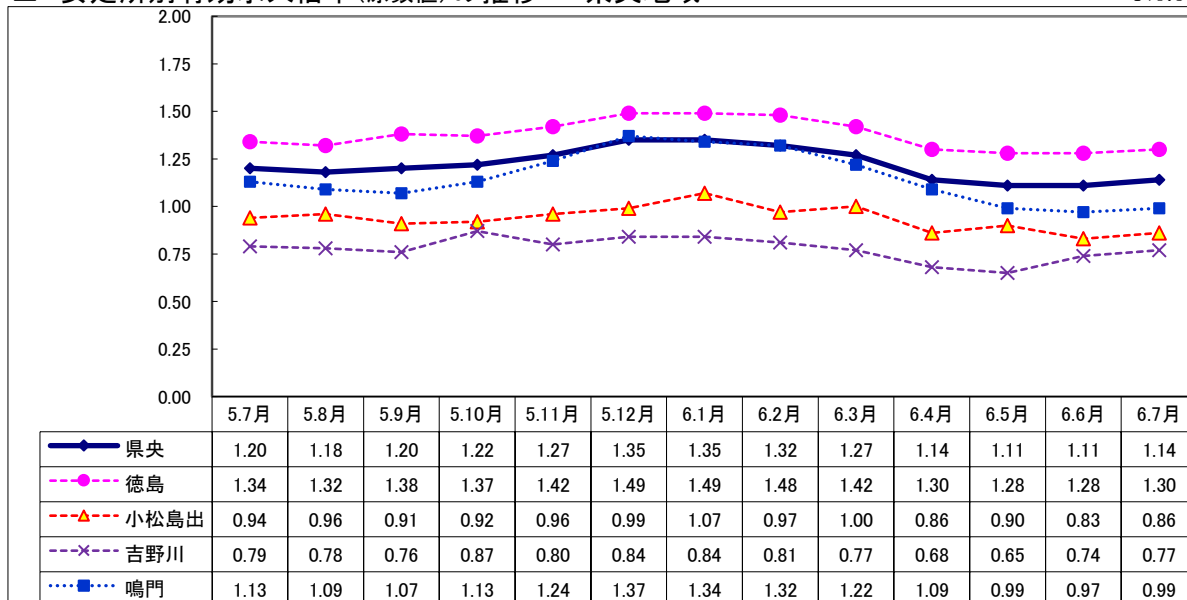
Ⅱ 産業別・規模別 新規求人の状況

No.4

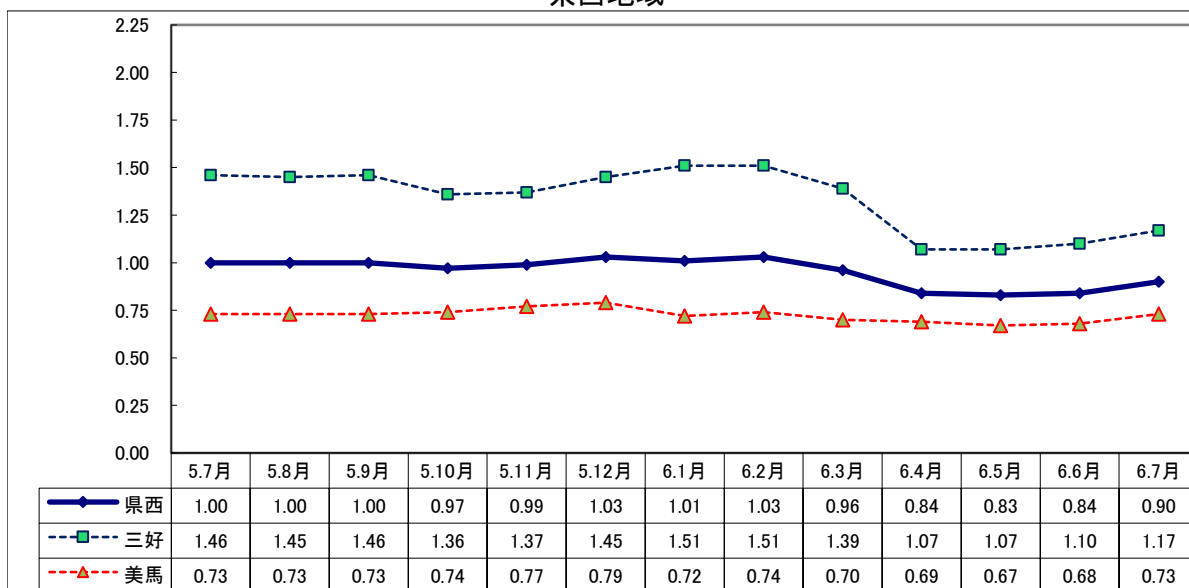
項 目 産 業 ・ 規 模	一般(日雇・学卒を除く)			パートタイムを除く			パートタイム		
	6年 7月 (人)	前年比 (%)	5年 7月 (人)	6年 7月 (人)	前年比 (%)	5年 7月 (人)	6年 7月 (人)	前年比 (%)	5年 7月 (人)
A, B 農, 林, 漁業 (01~04)	74	10.4	67	32	28.0	25	42	0.0	42
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業 (05)	4	▲ 20.0	5	4	33.3	3	0	—	2
D 建設業 (06~08)	431	▲ 2.7	443	426	▲ 2.1	435	5	▲ 37.5	8
E 製造業 (09~32)	448	▲ 17.5	543	330	▲ 20.5	415	118	▲ 7.8	128
09 食料品製造業	108	3.8	104	59	43.9	41	49	▲ 22.2	63
10 飲料・たばこ・飼料製造業	3	0.0	3	2	100.0	1	1	▲ 50.0	2
11 繊維工業	18	▲ 14.3	21	16	▲ 11.1	18	2	▲ 33.3	3
12 木材・木製品製造業	40	14.3	35	38	26.7	30	2	▲ 60.0	5
13 家具・装備品製造業	17	41.7	12	17	41.7	12	0	—	0
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	13	30.0	10	13	44.4	9	0	—	1
15 印刷・同関連業	22	▲ 31.3	32	8	▲ 57.9	19	14	7.7	13
16 化学工業	19	▲ 42.4	33	12	▲ 50.0	24	7	▲ 22.2	9
17 石油製品・石炭製品製造業	1	—	0	1	—	0	0	—	0
18 プラスチック製品製造業	11	175.0	4	7	75.0	4	4	—	0
19 ゴム製品製造業	0	—	9	0	—	4	0	—	5
21 窯業・土石製品製造業	23	0.0	23	19	0.0	19	4	0.0	4
22 鉄鋼業	4	0.0	4	4	100.0	2	0	—	2
23 非鉄金属製造業	0	—	0	0	—	0	0	—	0
24 金属製品製造業	38	26.7	30	37	27.6	29	1	0.0	1
25 はん用機械器具製造業	27	58.8	17	20	66.7	12	7	40.0	5
26 生産用機械器具製造業	32	▲ 8.6	35	30	▲ 9.1	33	2	0.0	2
27 業務用機械器具製造業	0	—	0	0	—	0	0	—	0
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	22	▲ 80.4	112	9	▲ 91.7	109	13	333.3	3
29 電気機械器具製造業	22	▲ 12.0	25	17	▲ 22.7	22	5	66.7	3
30 情報通信機械器具製造業	1	—	0	1	—	0	0	—	0
31 輸送用機械器具製造業	24	▲ 17.2	29	19	▲ 20.8	24	5	0.0	5
20,32 その他の製造業	3	▲ 40.0	5	1	▲ 66.7	3	2	0.0	2
F 電気・ガス・熱供給・水道業 (33~36)	4	▲ 73.3	15	4	▲ 60.0	10	0	—	5
G 情報通信業 (37~41)	58	▲ 22.7	75	31	▲ 8.8	34	27	▲ 34.1	41
H 運輸業, 郵便業 (42~49)	236	31.8	179	199	38.2	144	37	5.7	35
I 卸売業, 小売業 (50~61)	604	▲ 0.2	605	298	▲ 5.7	316	306	5.9	289
J 金融業, 保険業 (62~67)	23	▲ 4.2	24	20	0.0	20	3	▲ 25.0	4
K 不動産業, 物品賃貸業 (68~70)	31	▲ 20.5	39	16	▲ 40.7	27	15	25.0	12
L 学術研究, 専門・技術サービス業 (71~74)	113	0.9	112	78	▲ 2.5	80	35	9.4	32
M 宿泊業, 飲食サービス業 (75~77)	328	▲ 12.1	373	105	▲ 5.4	111	223	▲ 14.9	262
N 生活関連サービス業, 娯楽業 (78~80)	194	14.1	170	126	90.9	66	68	▲ 34.6	104
O 教育, 学習支援業 (81,82)	150	47.1	102	83	88.6	44	67	15.5	58
P 医療, 福祉 (83~85)	1,816	1.6	1,787	1,123	4.6	1,074	693	▲ 2.8	713
Q 複合サービス事業 (86, 87)	41	46.4	28	11	83.3	6	30	36.4	22
R サービス業 (88~96)	818	▲ 4.2	854	500	▲ 5.7	530	318	▲ 1.9	324
S, T 公務・その他 (97,98,99)	88	▲ 17.0	106	46	▲ 28.1	64	42	0.0	42
	5,461	▲ 1.2	5,527	3,432	0.8	3,404	2,029	▲ 4.4	2,123
規 模 別									
29人以下	3,327	0.6	3,307	2,077	9.0	1,906	1,250	▲ 10.8	1,401
30 ~ 99人	1,457	▲ 0.1	1,459	910	▲ 5.8	966	547	11.0	493
100 ~ 299人	483	1.3	477	328	▲ 4.7	344	155	16.5	133
300 ~ 499人	109	58.0	69	71	82.1	39	38	26.7	30
500 ~ 999人	39	▲ 49.4	77	24	▲ 22.6	31	15	▲ 67.4	46
1,000人以上	46	▲ 66.7	138	22	▲ 81.4	118	24	20.0	20

Ⅲ 安定所別有効求人倍率(原数値)の推移 県央地域

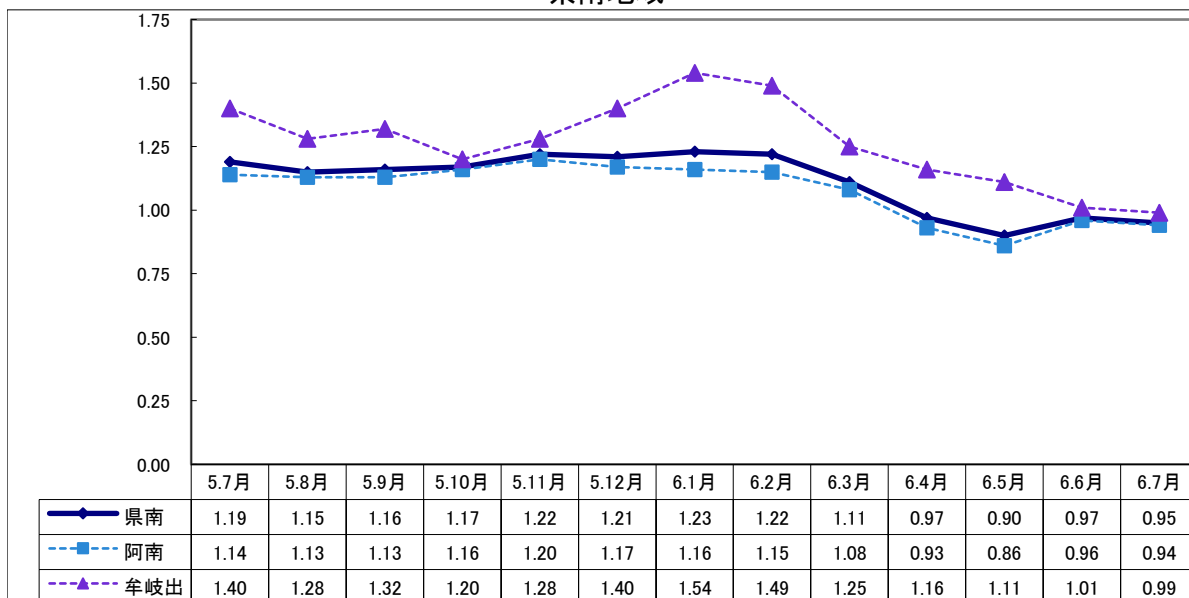
No.5



県西地域



県南地域



職業別有効求人・求職及び賃金の状況(常用的パートタイム) 2024年7月度

徳島労働局

職業8J(大分類・中分類)	有効求人数 (人)	有効求職者数 (人)	有効求人倍率 (倍)	求人賃金		求職賃金 (ハローワーク利用 登録者)
				上限	下限	
A 管理的職業従事者	2	5	0.40	0	0	1,000
B 専門的・技術的職業従事者	935	651	1.44	1,586	1,366	1,378
07製造技術者(開発)	0	7	0.00	0	0	1,000
08製造技術者(開発を除く)	2	27	0.07	0	0	1,000
09建築・土木・測量技術者	8	23	0.35	1,503	1,420	1,825
10情報処理・通信技術者	8	17	0.47	1,300	1,275	1,300
11その他の技術者	3	0	999.99	1,354	1,354	0
12医師, 歯科医師, 獣医師, 薬剤師	65	30	2.17	2,940	2,638	2,822
13保健師, 助産師, 看護師	328	223	1.47	1,691	1,438	1,378
14医療技術者	108	45	2.40	1,638	1,394	1,142
15その他の保健医療従事者	32	43	0.74	1,327	1,026	1,000
16社会福祉専門職業従事者	285	157	1.82	1,218	1,084	994
22美術家, デザイナー, 写真家, 映像撮影者	7	20	0.35	1,200	1,000	975
05, 06, 17~21, 23, 24その他の専門的職業	89	59	1.51	1,556	1,236	1,486
C 事務従事者	488	1,081	0.45	1,108	993	946
25一般事務従事者	424	950	0.45	1,093	985	945
26会計事務従事者	24	27	0.89	1,234	998	950
27生産関連事務従事者	10	16	0.63	933	922	0
28営業・販売事務従事者	10	15	0.67	1,187	1,020	950
29外勤事務従事者	1	1	1.00	0	0	0
30運輸・郵便事務従事者	6	2	3.00	1,368	1,208	900
31事務用機器操作員	13	70	0.19	1,200	1,129	975
D 販売従事者	453	281	1.61	1,034	948	942
32商品販売従事者	438	249	1.76	1,034	948	930
33販売類似職業従事者	6	9	0.67	930	930	925
34営業職業従事者	9	23	0.39	1,300	1,000	1,500
E サービス職業従事者	1,869	737	2.54	1,142	993	954
35家庭生活支援サービス職業従事者	8	4	2.00	1,100	1,100	1,000
36介護サービス職業従事者	653	208	3.14	1,230	1,019	982
37保健医療サービス職業従事者	92	30	3.07	1,134	1,028	988
38生活衛生サービス職業従事者	47	42	1.12	1,217	958	930
39飲食物調理従事者	640	255	2.51	1,051	957	941
40接客・給仕職業従事者	307	109	2.82	1,115	988	936
41居住施設・ビル等管理人	7	17	0.41	990	965	1,100
42その他のサービス職業従事者	115	72	1.60	1,203	1,013	927
F 保安職業従事者	152	24	6.33	1,152	942	897
G 農林漁業従事者	149	97	1.54	1,079	957	955
H 生産工程従事者	213	218	0.98	1,062	952	932
49生産設備制御・監視従事者(金属製品)	0	5	0.00	0	0	0
50生産設備制御・監視従事者(金属製品を除く)	9	10	0.90	1,100	900	967
51機械組立設備制御・監視従事者	0	1	0.00	0	0	0
52製品製造・加工処理従事者(金属製品)	0	17	0.00	0	0	862
53製品製造・加工処理従事者(金属製品を除く)	142	106	1.34	1,020	946	918
54機械組立従事者	22	21	1.05	1,057	969	925
55機械整備・修理従事者	18	12	1.50	1,250	1,000	1,000
56製品検査従事者(金属製品)	0	2	0.00	0	0	0
57製品検査従事者(金属製品を除く)	16	12	1.33	1,045	900	1,067
58機械検査従事者	0	2	0.00	0	0	0
59生産関連・生産類似作業従事者	6	30	0.20	1,000	950	930
I 輸送・機械運転従事者	121	90	1.34	1,065	1,026	1,000
60鉄道運転従事者	0	0	0.00	0	0	0
61自動車運転従事者	118	77	1.53	1,064	1,023	988
62船舶・航空機運転従事者	0	0	0.00	0	0	0
63その他の輸送従事者	0	4	0.00	0	0	0
64定置・建設機械運転従事者	3	9	0.33	1,100	1,100	1,067
J 建設・採掘従事者	7	42	0.17	1,160	1,085	1,000
65建設躯体工事従事者	0	2	0.00	0	0	1,000
66建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)	3	15	0.20	0	0	1,000
67電気工事従事者	0	12	0.00	0	0	1,000
68土木作業従事者	4	11	0.36	1,160	1,085	0
69採掘従事者	0	2	0.00	0	0	0
K 運搬・清掃・包装等従事者	644	1,511	0.43	1,008	955	925
70運搬従事者	120	131	0.92	1,090	1,006	928
71清掃従事者	255	328	0.78	970	937	912
72包装従事者	53	78	0.68	971	932	924
73その他の運搬・清掃・包装等従事者	216	974	0.22	1,035	961	930
分類不能の職業	0	1,004	0.00	0	0	944
(IT関連小計)	38	93	0.41	1,159	1,087	1,072
(IT技術関連小計)	8	24	0.33	1,300	1,275	1,300
(IT操作関連小計)	12	59	0.20	1,200	1,129	975
(IT製造関連小計)	18	10	1.80	1,050	950	925
(福祉関連小計)	1,173	493	2.38	1,382	1,169	1,220
(介護関連小計)	804	245	3.28	1,231	1,033	1,009
(その他小計)	369	248	1.49	1,682	1,437	1,362

徳島県内の倒産件数・負債総額の推移

1 帝国データバンク(TDB)

月	令和6年		令和5年		令和4年		令和3年		令和2年		平成31年・令和元年		平成30年		平成29年		月
	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	
1月	2	60	5	273	1	70	2	430	4	657	5	670	0	0	1	29	1月
2月	0	0	2	310	7	1,875	0	0	6	719	1	656	2	135	1	10	2月
3月	9	339	2	320	3	2,400	3	838	7	2,622	3	1,112	8	1,391	3	1,180	3月
4月	1	50	3	208	1	50	2	423	5	208	8	1,245	4	142	0	0	4月
5月	3	368	5	1,017	3	985	3	109	4	1,320	1	93	1	160	4	885	5月
6月	4	200	3	50	0	0	3	217	9	1,448	2	338	0	0	4	310	6月
7月	6	374	2	37	3	1,490	5	836	4	383	2	47	3	431	1	50	7月
8月	6	1,380	4	375	4	334	1	40	3	91	1	55	2	171	4	836	8月
9月			3	150	3	135	3	549	4	379	5	612	0	0	4	831	9月
10月			3	311	1	74	0	0	2	350	2	212	3	977	1	16	10月
11月			2	163	3	876	2	1,770	3	613	3	659	2	306	2	300	11月
12月			3	62	1	25	1	10	0	0	6	1,203	3	113	9	1,144	12月
合計	31	2,771	37	3,276	30	8,314	25	5,222	51	8,790	39	6,902	28	3,826	34	5,591	合計
1~8 月計	31	2,771	26	2,590	22	7,204	19	2,893	42	7,448	23	4,216	20	2,430	18	3,300	1~8 月計

(注1) 負債1,000万円以上の企業倒産(資料出所…帝国データバンク徳島支店)

(注2) 平成17年4月以降、倒産集計基準の変更(倒産五法による法的整理のみ集計)

徳島県内の倒産件数・負債総額の推移 2 東京商工リサーチ

月	令和6年		令和5年		令和4年		令和3年		令和2年		平成31年・令和元年		平成30年		平成29年		月
	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	
1月	3	70	5	489	1	50	2	600	4	577	5	559	3	636	1	93	1月
2月	1	20	2	300	6	1,091	0	0	2	320	3	1,046	1	35	1	115	2月
3月	8	453	2	80	4	2,445	3	682	11	3,057	3	1,023	7	1,750	4	1,130	3月
4月	2	115	3	140	2	83	2	628	5	240	8	1,215	5	149	1	40	4月
5月	6	705	5	605	3	1,077	3	80	4	1,360	4	123	2	173	6	945	5月
6月	5	265	2	65	1	10	4	312	9	2,772	2	341	1	65	1	135	6月
7月	5	565	4	336	3	941	5	1,497	3	426	1	27	2	255	1	100	7月
8月	3	215	2	40	4	261	2	90	2	180	2	70	1	100	4	667	8月
9月			4	730	2	91	3	550	5	391	5	535	1	15	4	1,020	9月
10月			4	293	1	67	0	0	2	730	2	130	4	1,161	1	461	10月
11月			1	130	4	1,216	2	1,770	3	900	3	455	2	70	2	430	11月
12月			3	70	1	10	1	10	0	0	5	878	4	82	8	653	12月
合計	33	2,408	37	3,278	32	7,342	27	6,219	50	10,953	43	6,402	33	4,491	34	5,789	合計
1~8 月計	33	2,408	25	2,055	24	5,958	21	3,889	40	8,932	28	4,404	22	3,163	19	3,225	1~8 月計

(注1) 負債1,000万円以上の企業倒産(資料出所・・・東京商工リサーチ徳島支店)

令和6年 春季賃上げ 回答妥結状況

令和6年8月13日
徳島労働局賃金室まとめ

	令和6年妥結状況			令和5年実績			対前年比	
	社数・組合数	妥結額	賃上げ率	社数・組合数	妥結額	賃上げ率	額	ポイント比
厚生労働省(民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況) 令和6年8月2日発表 348社 17,415円 5.33%				令和6年8月4日発表 364社 11,245円 3.60%			6,170円	+1.73
対象等	妥結額(定期昇給込みの賃上げ額)などを把握できた、資本金10億円以上かつ従業員1,000人以上の労働組合のある企業。数値は各企業の組合員数による加重平均である。 妥結額は、原則として定期昇給込みの賃上げ額を用いたが、一部に年齢ポイント(30、35歳など)での妥結額(定期昇給込みの賃上げ額)を含んでいる。							
連合(令和6年7月3日発表第7回 集計(最終)、平均賃金方式による組合員数での加重平均)								
	令和6年妥結状況			令和5年妥結状況			対前年比	
	7/3 定昇相当分 込み賃上げ計			昨年同時期 7/5				
合計	4,938組合	15,236円	5.08%	4,475組合	10,807円	3.66%	4,429円	+1.42
300人未満計	3,516組合	11,361円	4.45%	3,144組合	8,328円	3.36%	3,033円	+1.09
300人以上計	1,422組合	15,784円	5.16%	1,331組合	11,147円	3.69%	4,637円	+1.47
1,000人以上	488組合	16,211円	5.19%	446組合	11,519円	3.73%	4,692円	+1.46
日本経団連 春季労使交渉・大手企業業種別回答状況[了承・妥結含](加重平均)(第2回2024年8月5日発表最終)								
	135社	19,210円	5.58%	昨年同時期 8/4 136社	13,362円	3.99%	3,99%	+1.59
春季労使交渉・中小企業業種別回答状況[了承・妥結含](加重平均)(最終集計2024年8月30日発表)								
	2024年8月30日公表			2023年8月10日集計結果				
製造業平均	228社	11,425円	4.32%	229社	8,659円	2.99%	2,766円	+1.33
非製造業平均	147社	10,278円	3.89%	138社	6,924円	2.65%	3,354円	+1.24
総平均	375社	10,712円	4.01%	120社	7,582円	3.01%	3,130円	+1.00
・中小企業(500人未満17業種754社対象、288社の回答を把握、このうち11社は平均金額不明等のため除外、上記は定期昇給(賃金体系)含む、加重平均								
徳島県経営者協会								
	集計 5/27			昨年同時期				
	48社	8,608円	3.10%	同一社での比較	7,166円	2.72%	1,442円	+0.38